

令和2年4月30日

(宛先)

奈良市議会議長

所在地 奈良市二条大路南一丁目1番1号

会派名 公明党奈良市議会議員団

経理責任者氏名 九里雄二



令和元(平成31)年度政務活動費収支報告について

奈良市議会政務活動費の交付に関する条例第7条の規定により、別紙のとおり

令和元(平成31)年度政務活動費収支報告書等を提出します。



令和元年度 政務活動費収支報告書

奈良市二条大路南一丁目1番1号
 公明党奈良市議会議員団
 森岡 弘之

1 収 入

政 務 活 動 費 5,880,022 円(利息22円含む)

2 支 出

(単位:円)

項 目	金 額	備 考
調 査 研 究 費	427,624	第81回全国都市問題会議で「防災とコミュニティ」をテーマとした会議出席ほか
研 修 費	54,422	研修「RPAの実証実験の検証と導入補助事業の活用」ほか
広 報 費	275,940	会派広報誌作成料・振込手数料
広 聴 費		
要 請・陳 情 活 動 費	155,150	陳情「鉄道駅のバリアフリー化推進に係る要望書の提出ほか
会 議 費		
資 料 作 成 費		
資 料 購 入 費	1,002,923	iJAMP R1.10~R2.3利用料ほか
人 件 費		
事 務 所 費	359,233	リコーリースコピー機リース料 9月分ほか
合 計	2,275,292	

3 残 額

3,604,730 円

項目別一覧表(項目別元帳)

項目	調査研究費
----	-------

(単位:円)

整理番号	支出年月日	支出金額	支出証拠書類 の額面金額	摘 要
1	令和1年10月24日	421,464	421,464	第81回全国都市問題会議で「防災とコミュニティ」をテーマとした会議出席
2	令和2年1月28日	3,660	3,660	市民環境委員会での京都市南部クリーンセンターへの行政視察
3	令和2年2月7日	2,500	5,060	議会改革推進特別委員会の作業部会として西宮市議会BCPについて視察
計		427,624	430,184	

(様式1)

領収書等貼付用紙

項 目	調査研究費
整理番号	1
領収書等の証拠書類の貼付欄	別紙貼付
事業名、 使途及び内容等	別紙のとおり 421,464円
調査の概要	

(様式1)

調査研究・研修報告書

報告日：令和元年12月12日

報告者 田畑日佐恵

氏名	森岡弘之	早田哲郎
氏名	九里雄二	田畑日佐恵
氏名	藤田幸代	

下記の通り報告致します。

項目	内容							
視察又は研修年月日	令和元年11月7日(木)・8日(金)							
・事業名 ・研修先 ・宿泊先	第81回全国都市問題会議 霧島市国分体育館 宿泊：アパホテル鹿児島中央駅前 鹿児島県鹿児島市西田2丁目21-22							
・研修の概要 ・目的 ・内容	全国都市問題会議では、「防災とコミュニティ」をテーマに、災害や防災の取組を概観しつつ、そこでの地域コミュニティをはじめとするコミュニティの役割等について、議論を進めていく。 公・共・私による協働、すなわち防災ガバナンスの構築がレジリエンスを高めるカギとなる。都市自治体においては防災やコミュニティに関する様々な取り組みがなされているところであるが、改めて防災とコミュニティの取組についてパネルディスカッションを通じて考える。							
・経費詳細	・大会参加費 A10,000×5人分=合計50,000円(5人分) --- (㊄) Bシャトルバス1,500×3回×5人分=合計22,500円(5人分) --- (㊄) ABの振込手数料550円 --- (㊄) ・宿泊代 2泊24,000×5人分=合計120,000円(5人分) --- (㊄) ・航空券代 往路18,860+復路20,260=39,120円(1人分) C往復39,120×5人分=195,600円(5人分) --- (㊄) D航空券取扱手数料2,160×5人分=10,800円(5人分) --- (㊄) CDの振込手数料864円 --- (㊄)							
添付資料	・会議日程 ・参加者名簿 ・防災とコミュニティの目次等 ・支払証明書(21,150円) ・領収書 ・工程表 ・写真等							
費用の内訳	宿泊費	交通費 (支払い証明)	資料購入代	ガソリン代	有料道路代	タクシー代	その他 (参加費)	合計
	120,000	239,250					62,214	421,464

領収書等貼付用紙

項 目	研修費
整理番号	

領収書等の証拠書類の貼付欄

令和元年11月7・8日 実施

第81回全国都市問題会議での「防災とコミュニティ」をテーマとした研修

2019/11/06

領 収 証

公明党奈良市議会議員
団 様

宿泊代		¥110,000
朝食テナント1		¥10,000

小計		¥120,000
(内消費税		¥10,908)
(10%対象	¥120,000	消費税 ¥10,908)
(8%対象	¥0	消費税 ¥0)

合計		¥120,000

現金 ¥120,000

*は軽減税率適用

アパホテル<鹿児島中央駅前>

〒890-0046
鹿児島県鹿児島市西田2-21-22
TEL:(099)813-0111
FAX:(099)813-0112

担当者



191106000401013

領収書等貼付用紙

項目	調査研究費
整理番号	

令和元年11月7~8日 実施
第81回全国都市問題会議出席

領収書等の証拠書類の貼付欄

振込先口座に当日中に入金する必要があればお振込みのご用命は午後2時迄にお願いいたします。(銀行宛の場合、とくにご注意ください)

振込金受取書 (兼振込手数料受取書)
振込受付書

お振込日 (和暦) 2019年 10月 10日

漢字等で五つまでご記入ください。
お振込先 〇〇〇〇銀行
銀行以外の場合はチェックしてください。
〇 〇 〇 〇 〇 〇
振込先口座番号
1. 普通
2. 当座
4. 貯蓄
9. その他
姓と名の間は1マス空けて左つめてご記入ください。

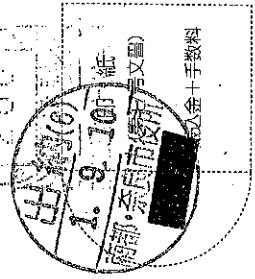
お受取人
カタカナ おなまえ
漢字 (株)JTBS
姓と名の間は1マス空けて左つめてご記入ください。

ご依頼人
カタカナ おなまえ
漢字 (16)明老会良市研会 様
日中に連絡が可能なお電話番号をご記入ください。

金額 〇〇〇〇円
〇〇 〇〇 〇〇 〇〇 〇〇
金額の先頭には¥マークをご記入ください。

現金
振替
備考
振込区分
 公益
振込区分
 1. 振込 2. 一括 3. 振込
振込区分
振込区分

*振込金区分が「現金・有価証券」のときは「振込金受取書 (兼振込手数料受取書)」として、「それ以外」のときは「振込受付書 (兼振込手数料受取書)」として使用しています。
振込区分
 現金・有価証券 (当座小切手等)
 上記以外 (預金払戻請求書・口座振替等)



ご利用いただきましてありがとうございます。

株式会社 南都銀行

〒000 〇〇 〇〇
南都銀行

33204 2/2 A5



領 収 証

領収証番号	02061781469-01-50
通 番	T001-055280
発 行 日	2019年 9月11日

公明党 奈良市議会議員団 様

下記の金額正に領収いたしました

¥206,400 ※

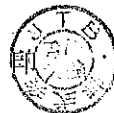
但し 11月 6日 航空券代金として

ご入金内訳

日 付	種 別	金 額
2019/09/10	振 込	¥206,400
	合 計 金 額	¥206,400

店 舗 名	株式会社 JTB 大丸心齋橋店
住 所	〒542-8501 大阪府大阪市中央区心齋橋筋 1-7-1 大丸心齋橋店 北館8階
電話番号	TEL: 06-6245-3215

出納責任者	■
取 扱 者	■



領収個所名、領収者印の無いもの及び金額訂正のものは無効です。

領収書等貼付用紙

項 目	調査研究費
整理番号	

令和元年11月7～8日 実施
第81回全国都市問題会議出席

領収書等の証拠書類の貼付欄

NANTO BANK カードサービスご利用明細
いつもご利用いただきましてありがとうございます。

お取引内容	取扱店	ご利用年月日		
振替振込	025	01-10-24		
お取引銀行	お取引店	口座番号		
0162	0025			
お取引	1万円(枚)	5千円(枚)	千円(枚)	硬貨円
現金内訳	***	***	***	*
お取扱時分	お取引金額	手数料		
10:35	¥72,500	¥550		
残高		おつり		
	*	*		

銀行使用欄

0061

乙案内またはお振込内容

みずほ銀行
十二号支店
普通

カ) JTB サマ
コウメイトウナラツキ"カイキ"イソクソ クリ
1ウツ" サマ

裏面のご案内等もあわせてご覧ください。南都銀行

ET72-107 3102 805×6×1,000 HRP

第81回全国都市問題会議

請求書

公明党 奈良市議会議員団 田畑 日佐恵 様

株式会社JTB 鹿児島支店
鹿児島市西千石町11-25鹿児島フコク生命ビル45F
支店長 篠崎 和敏



発行日	2019年10月08日
請求番号	123159-003-01190

下記の通りご請求申し上げます。期日までにお支払下さいますようお願いいたします。

請求金額合計(税込)	¥14,500	入金期日:2019年10月25日
------------	---------	------------------

お問合せ先
JTB九州MICEセンター
TEL:092-751-2102
担当: [Redacted]

(ご請求額内訳)			
宿泊代金	-	乗物代金	-
分科会費	-	懇親会費	-
大会参加費	¥10,000	シャトルバス代金	¥4,500
取消料	-	保険料	-
			行政視察代金
			弁当代金
			事務手数料
			その他
(ご入金内訳)		お預り金	-
			ご返金

振込先
銀行名: みずほ銀行 十二号支店
口座番号: 普通預金 [Redacted]
名義人: 株式会社JTB

財認第2018-004号

第81回全国都市問題会議

請求書

公明党 奈良市議会議員団 藤田 幸代 様

株式会社JTB 鹿児島支店
鹿児島市西千石町11-25鹿児島フコク生命ビル45F
支店長 篠崎 和敏



発行日	2019年10月03日
請求番号	123159-003-00965

下記の通りご請求申し上げます。期日までにお支払下さいますようお願いいたします。

請求金額合計(税込)	¥14,500	入金期日:2019年10月25日
------------	---------	------------------

お問合せ先
JTB九州MICEセンター
TEL:092-751-2102
担当: [Redacted]

(ご請求額内訳)			
宿泊代金	-	乗物代金	-
分科会費	-	懇親会費	-
大会参加費	¥10,000	シャトルバス代金	¥4,500
取消料	-	保険料	-
			行政視察代金
			弁当代金
			事務手数料
			その他
(ご入金内訳)		お預り金	-
			ご返金

振込先
銀行名: みずほ銀行 十二号支店
口座番号: 普通預金 [Redacted]
名義人: 株式会社JTB

財認第2018-004号

第81回全国都市問題会議

請求書

公明党 奈良市議会議員 九里 雄二 様

株式会社JTB 鹿児島支店
鹿児島市西千石町11-25鹿児島フコク生命ビル45F
支店長 篠崎 和敏



発行日	2019年10月03日
請求番号	123159-003-00961

下記の通りご請求申し上げます。期日までにお支払下さいますようお願いいたします。

請求金額合計(税込)	¥14,500	入金期日:2019年10月25日
------------	---------	------------------

お問合せ先
JTB九州MICEセンター
TEL:092-751-2102
担当: [Redacted]

(ご請求額内訳)			
宿泊代金	-	乗物代金	-
分科会費	-	懇親会費	-
大会参加費	¥10,000	シャトルバス代金	¥4,500
取消料	-	保険料	-
			行政視察代金
			弁当代金
			事務手数料
			その他
(ご入金内訳)		お預り金	-
			ご返金

振込先
銀行名: みずほ銀行 十二号支店
口座番号: 普通預金 [Redacted]
名義人: 株式会社JTB

財認第2018-004号

第81回全国都市問題会議

請求書

株式会社JTB 鹿児島支店
 鹿児島市西千石町11-25鹿児島フコク生命ビル425号
 支店長 篠崎 和敏

公明党 奈良市議会議員 森岡 弘之 様

発行日: 2019年10月03日
 請求番号: 123159-003-00960

下記の通りご請求申し上げます。期日までにお支払下さいますようお願いいたします。

請求金額合計(税込) ¥14,500 入金期日:2019年10月25日

(ご請求額内訳)

宿泊代金	-	乗物代金	-	行政視察代金	-
分科会費	-	懇親会費	-	弁当代金	-
大会参加費	¥10,000	シャトルバス代金	¥4,500	事務手数料	-
取消料	-	保険料	-	その他	-
(ご入金内訳)	お預り金	ご返金	-		

お問合せ先
 JTB九州MICEセンター
 TEL:092-751-2102
 担当: [REDACTED]

振込先
 銀行名: みずほ銀行 十三号支店
 口座番号: 普通預金 [REDACTED]
 名義人: 株式会社JTB
 財認第2018-004号

第81回全国都市問題会議

請求書

株式会社JTB 鹿児島支店
 鹿児島市西千石町11-25鹿児島フコク生命ビル425号
 支店長 篠崎 和敏

公明党 奈良市議会議員 早田 哲朗 様

発行日: 2019年10月03日
 請求番号: 123159-003-00963

下記の通りご請求申し上げます。期日までにお支払下さいますようお願いいたします。

請求金額合計(税込) ¥14,500 入金期日:2019年10月25日

(ご請求額内訳)

宿泊代金	-	乗物代金	-	行政視察代金	-
分科会費	-	懇親会費	-	弁当代金	-
大会参加費	¥10,000	シャトルバス代金	¥4,500	事務手数料	-
取消料	-	保険料	-	その他	-
(ご入金内訳)	お預り金	ご返金	-		

お問合せ先
 JTB九州MICEセンター
 TEL:092-751-2102
 担当: [REDACTED]

振込先
 銀行名: みずほ銀行 十三号支店
 口座番号: 普通預金 [REDACTED]
 名義人: 株式会社JTB
 財認第2018-004号

領 収 証

株式会社 JTB



登録番号

A No 043287

株式会社JTB 鹿児島支店

〒892-0847 鹿児島県鹿児島市西千石町11-25

鹿児島フコク生命ビル5階



2019年 11月 28日

公明党奈良市議会

議員団 森岡 弘之 様

期間：2019年11月06日～2019年11月08日

下記の金額正に領収いたしました。

¥4,500-

但し 1/7, 1/8 有料シャトルバス代として

消費税率10%

2019/10/24 振込

出納責任者	取扱者

ご入金内訳 (今回のご入金額)

※軽減税率対象

日付	項目	単価	利用数	金額	摘要	消費税率
代金計 (①)						
		¥		(税込)	うち消費税	
	(10%対象	¥			¥)
	(※ 8%対象	¥			¥)
	(8%対象	¥			¥)
	(対象外	¥			¥)

収 入

印 紙

領 収 証

株式会社 JTB



登録番号

A No 043288

株式会社JTB 鹿児島支店

〒892-0847 鹿児島県鹿児島市西千石町11-25

鹿児島フコク生命ビル5階



公明党 奈良市議会
議員団 早田 哲朗 様

期間: 2019年11月06日~2019年11月08日

下記の金額正に領収いたしました。

¥4,500-

但し 1/7, 1/8 有料シャトルバス代として

消費税率10%

2019/10/24 振込

2019年 11月 28日

出納責任者	取扱者

ご入金内訳 (今回のご入金額)

※軽減税率対象

日付	項目	単価	利用数	金額	摘要	消費税率
代金計 (①) (税込) うち消費税						
		¥			¥	
	(10%対象)	¥			¥)
	(※ 8%対象)	¥			¥)
	(8%対象)	¥			¥)
	(対象外)	¥			¥)

収 入
印 紙

領 収 証

株式会社 JT B



登録番号

A No 043289

株式会社JT B 鹿児島支店

〒892-0847 鹿児島県鹿児島市西千石町11-25

鹿児島フコク生命ビル5階



公明党奈良市議会

議員団 九里雄二 様

期間：2019年11月06日～2019年11月08日

下記の金額正に領収いたしました。

¥4,500-

但し 1/7, 1/8 有料シャトルバス代として

消費税率10%

2019/10/24 振込

2019年 11月 28日

出納責任者	取扱者

ご入金内訳 (今回のご入金額)

※軽減税率対象

日付	項目	単価	利用数	金額	摘要	消費税率
代金計 (①) (税込) うち消費税						
	(10%対象	¥		¥)
	(※ 8%対象	¥		¥)
	(8%対象	¥		¥)
	(対象外	¥		¥)

収 入

印 紙

領 収 証

株式会社 JTB



登録番号

A No 043290

株式会社JTB 鹿児島支店

〒892-0847 鹿児島県鹿児島市西千石町11-25

鹿児島フコク生命ビル5階



公明党奈良市議会

議員団 田畑 日佐恵 様

期間：2019年11月06日～2019年11月08日

下記の金額正に領収いたしました。

¥4,500-

但し 1/8 有料シャトルバス代として

消費税率10%

2019/10/24 振込

2019年 11月 28日

出納責任者	取扱者

ご入金内訳 (今回のご入金額)

※軽減税率対象

日付	項目	単価	利用数	金額	摘要	消費税率
代金計 (①) (税込) うち消費税						
	(10%対象	¥		¥)
	(※ 8%対象	¥		¥)
	(8%対象	¥		¥)
	(対象外	¥		¥)

収 入
印 紙

領 収 証

株式会社 JTB



登録番号

A No 043291

株式会社JTB 鹿児島支店

〒892-0847 鹿児島県鹿児島市西千石町11-25

鹿児島フコク生命ビル5階



公明党奈良市議会

議員団 藤田 幸代 様

期間：2019年11月06日～2019年11月08日

下記の金額正に領収いたしました。

¥ 4,500-

但し 1/7, 1/8 有料シャトルバス代として

消費税率10%

2019/10/24 振込

2019年 11月 28日

出納責任者	取扱者

ご入金内訳 (今回のご入金額)

※軽減税率対象

日付	項目	単価	利用数	金額	摘要	消費税率
代金計 (①)						
		¥		(税込)	うち消費税	
	(10%対象	¥)	
	(※ 8%対象	¥)	
	(8%対象	¥)	
	(対象外	¥)	

収 入
印 紙

領収箇所名、領収者印の無いもの及び金額訂正のものは無効です。

FAX

送信先		送信元	
田端 日佐恵 様		(株)JTB 大丸心齋橋店	
		〒542-0085	大阪府中央区心齋橋筋1-7-1 大丸心齋橋店北館6階
fax 0742 26 5548		電 話	06-6245-3215
		F A X	06-6245-3216
		担 当	██████████
発 信 日 2019年9月7日		送信枚数	本紙を含めて 1 枚

この度はお申込み有難うございます。

お手配の内容をご連絡させていただきます。

ご確認どうぞ宜しくお願い致します。

(往路)

11/6(水) 伊丹空港15:05発～鹿児島空港16:20着 ANA547 バリュースター 料金 ¥18860

(復路)

11/8(金) 鹿児島空港発16:55～伊丹空港18:05着 ANA550 バリュースター 料金 ¥20260

航空料金(バリュースター)は航空券ご購入後～ご出発時刻前までのお取消しの場合

お取消し料金は航空券代金の5%相当額+払い戻し手数料450円になります。

航空券代金 お一人様 往復=39120円+取り扱い手数料2160円=合計41280円になります

×5人分
合計 206,400.-

R1.9.9 去金

3-1

〒630-8303
奈良県奈良市南紀寺町
5-74-7

感動のそばに、いつも。 **JTB**

山畑 日佐恵 様

発行日：2019年9月9日

(株) JTB
大丸心斎橋店

〈観光庁長官登録旅行業 第54号〉

〒542-0085

大阪市中央区心斎橋筋1-7-1 大丸心斎橋店北館8階

国内・海外 TEL:06-6245-3216 FAX:06-6245-3216

定休日：大丸の休業日 (9/16・1/1)

電話受付のみ (9/17~9/19)

営業時間：10:00~20:00(受付時間10:00~19:30まで)

※9/12・9/15 10:00~18:00

<http://www.jtb.co.jp/shop/tl-shinsaibashi/>

担当者：[REDACTED]

※9/20 (金) 13:00より大丸心斎橋店本館創設にて営業

●ご連絡先

自宅

FAX

お申込からご出発までの手続きのご案内

いつも弊社をご利用いただきありがとうございます。

お申込からご出発までの手続きについて、下記のとおりご案内させていただきます。

※ご不明の点等がございましたら「お問い合わせ番号」をお申し出の上、上記販売店までご連絡ください。

●お問い合わせ番号

917590863-002

●ご旅行者氏名

カクヒサ 様

年齢：60歳

性別：女性

(ご契約責任者)

●ご旅行内容

ご出発日 2019年11月6日(水)

ご旅行名 総合S.T 航空手配

No.	月日	出発地/滞在 到着地	時間	内容	人員/ 数	備考
1	2019/11/06(水) 2019/11/06(水)	伊丹 鹿児島	15:05 16:20	547	5人 5席	
2	2019/11/08(金) 2019/11/08(金)	鹿児島空港 伊丹空港	16:55 18:05	550	5人 5席	

※状況区分記号 WL: キャンセル待ち, RQ: 手配中またはリクエスト中, BP: 発売前

※人員区分記号 MP: 大人, M: 大人男性, F: 大人女性, C&JCA~CD: 小人, INF: 幼児, OTH: その他

●ご旅行代金等

種別	金額
航空代金	195,600
その他(航空)	10,800
ご旅行代金等 合計	206,400
お申込お預かり金	0
差引ご請求額	206,400

(様式6)

支払証明書

項目	研修費			
支払年月日	支払額	支払先	使途及び内容	備考
令和元年11月6日	220	奈良交通(株) バス	全国都市問題 会議研修	北神殿町～近鉄奈良駅 森岡
令和元年11月6日	220	奈良交通(株) バス	全国都市問題 会議研修	南方町～近鉄奈良駅 田畑
令和元年11月6日	250	奈良交通(株) バス	全国都市問題 会議研修	平城中山～大和西大寺駅 早田
令和元年11月6日	1,140	近畿日本鉄道(株)	全国都市問題 会議研修	近鉄奈良駅～上本町駅 @570 森岡・田畑
令和元年11月6日	500	近畿日本鉄道(株)	全国都市問題 会議研修	近鉄西大寺駅～上本町駅 早田
令和元年11月6日	570	近畿日本鉄道(株)	全国都市問題 会議研修	近鉄九条駅～上本町駅 九里
令和元年11月6日	570	近畿日本鉄道(株)	全国都市問題 会議研修	高の原駅～上本町駅 藤田
令和元年11月6日	3,250	大阪空港交通 バス	全国都市問題 会議研修	近鉄上本町駅～大阪空港 @650 森岡・九里・藤田・早田・田畑
令和元年11月6日	6,500	鹿児島交通 バス	全国都市問題 会議研修	鹿児島空港～鹿児島中央駅前 @1,300 森岡・九里・藤田・早田・田畑
令和元年11月8日	1,510	大阪空港交通 バス	全国都市問題 会議研修	大阪空港～市役所前 九里
令和元年11月8日	4,530	大阪空港交通 バス	全国都市問題 会議研修	大阪空港～近鉄奈良駅前 @1,510 森岡・藤田・田畑
令和元年11月8日	220	奈良交通(株) バス	全国都市問題 会議研修	近鉄奈良駅～北神殿町 森岡
令和元年11月8日	650	大阪空港交通 バス	全国都市問題 会議研修	大阪空港～上本町駅 早田
令和元年11月8日	1,020	近畿日本鉄道(株)	全国都市問題 会議研修	上本町駅～大和西大寺駅 @500 +特急券@520 早田
計	21,150			

上記のとおり相違ないことを証明します。

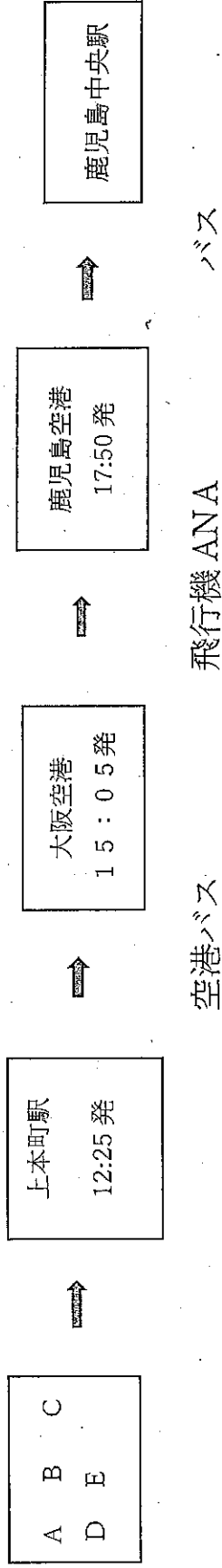
令和元年12月12日

公明党奈良市議会議員団 森岡 弘之



全国都市問題会議研修工程表 令和元年11月6日、7日、8日

11月6日

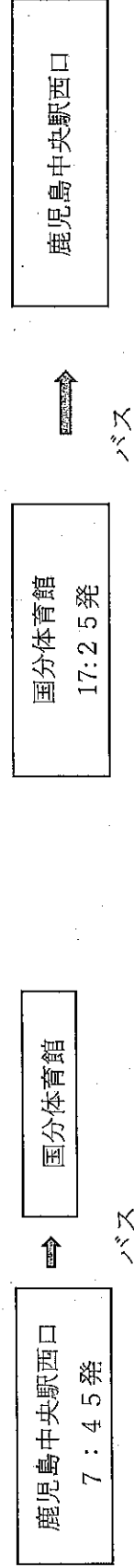


A 北神殿～近鉄奈良駅→近鉄奈良駅 11:06 発 (森岡)、B 平城中山～大和西大寺駅→近鉄大和西大寺駅 11:22 発 (早田)

C 近鉄九条駅 11:13 発 (九里)、D 近鉄高の原駅 11:20 発 (藤田)、E 南方町～近鉄奈良駅→近鉄奈良駅 11:16 (田畑)

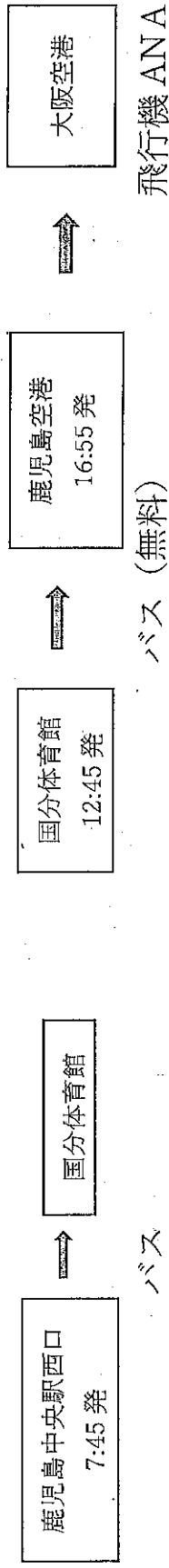
宿泊 : アパホテル鹿児島中央駅前 鹿児島市西田2丁目21-22

11月7日

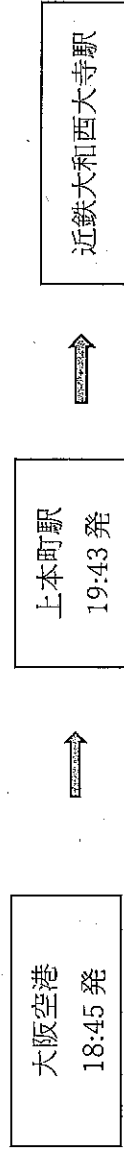


宿泊 : アパホテル鹿児島中央駅前 鹿児島市西田2丁目21-22

11月8日



(早田)

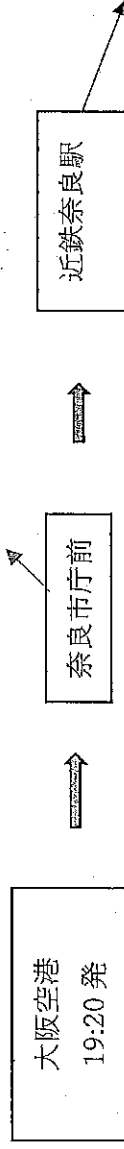


バス

近鉄電車

(森岡、九里、藤田、田畑)

九里下車



空港バス

森岡、藤田、田畑下車

森岡—近鉄奈良駅—北神殿町 (バス)

1. 会議日程

第1日 11月7日 (木)	
9:30	<p>開会式</p> <p>開会挨拶 全国市長会 会長 相馬市長 立谷 秀清</p> <p>開催市市長挨拶 鹿児島県霧島市長 中重 真一</p> <p>来賓祝辞 鹿児島県知事 三反園 訓</p>
9:50	<p>基調講演</p> <p>鹿児島の歴史から学ぶ防災の知恵</p> <p>志学館大学人間関係学部教授 原口 泉</p>
11:00	<p>主報告</p> <p>霧島市の防災の取組 ―火山防災―</p> <p>鹿児島県霧島市長 中重 真一</p>
12:00	昼食
12:30	歓迎アトラクション (鈴かけ馬踊り)
13:10	<p>一般報告</p> <p>災害とコミュニティ：地域から地域防災力強化への答えを出すために</p> <p>尚綱学院大学人文社会学群長 田中 重好</p>
14:20	休憩
14:40	<p>一般報告</p> <p>平成30年7月豪雨災害における広島市の対応と取組について</p> <p>広島県広島市長 松井 一實</p>
15:50	<p>一般報告</p> <p>火山災害と防災</p> <p>防災科学技術研究所火山研究推進センター長 中田 節也</p>
17:00	終了

第2日 11月8日 (金)

9:30	<p>パネルディスカッション</p> <p>【テーマ】</p> <p style="padding-left: 20px;">防災とコミュニティ</p> <p>【コーディネーター】</p> <p style="padding-left: 40px;">追手門学院大学地域創造学部地域創造学科長・教授 田中正人</p> <p>【パネリスト】</p> <table style="width: 100%; border: none;"> <tr> <td style="padding-left: 40px;">専修大学人間科学部教授</td> <td style="padding-left: 100px;">大矢根</td> <td style="padding-left: 20px;">淳</td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 40px;">香川大学地域強靱化研究センター特命准教授</td> <td style="padding-left: 100px;">磯打</td> <td style="padding-left: 20px;">千雅子</td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 40px;">霧島市国分野口地区自治公民館長</td> <td style="padding-left: 100px;">持留</td> <td style="padding-left: 20px;">憲治</td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 40px;">静岡県三島市長</td> <td style="padding-left: 100px;">豊岡</td> <td style="padding-left: 20px;">武士</td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 40px;">和歌山県海南市長</td> <td style="padding-left: 100px;">神出</td> <td style="padding-left: 20px;">政巳</td> </tr> </table>	専修大学人間科学部教授	大矢根	淳	香川大学地域強靱化研究センター特命准教授	磯打	千雅子	霧島市国分野口地区自治公民館長	持留	憲治	静岡県三島市長	豊岡	武士	和歌山県海南市長	神出	政巳
専修大学人間科学部教授	大矢根	淳														
香川大学地域強靱化研究センター特命准教授	磯打	千雅子														
霧島市国分野口地区自治公民館長	持留	憲治														
静岡県三島市長	豊岡	武士														
和歌山県海南市長	神出	政巳														
11:50	<p>閉会式</p> <p>次期開催市市長挨拶 青森県八戸市長 小林 眞</p> <p>閉会挨拶 後藤・安田記念東京都市研究所理事長 小早川 光 郎</p>															
	<p>昼 食</p>															
	<p>※Aコース・Bコース・Eコース・Fコースは視察先での昼食となります。</p> <p>行政視察</p> <p>A：黒酢文化と国内最古・最大級の集落遺跡を訪ねるコース</p> <p>B：麴文化に触れ、自然・歴史と出会うコース</p> <p>C：歴史と伝統を訪ねるコース</p> <p>D：木質バイオマス発電と霧島の森に学ぶコース</p> <p>E：黒酢文化と伝統の薩摩錫器に触れるコース</p> <p>F：霧島をより深く知る霧島神宮ガイド散策体験コース</p> <p>G：音楽鑑賞と霧島の野外アートに触れるコース</p> <p>※事前にお申し込みいただいていない方は参加できません。また、当日の参加コースの変更は出来ませんのでご了承ください。</p>															

2. 講師紹介

【第1日(11月7日) 講師略歴】

基調講演



はらぐち いずみ
原口 泉

志學館大学人間関係学部教授

東京大学文学部国史学科卒業。東京大学大学院博士課程単位取得後、鹿児島大学教授。現在、志學館大学人間関係学部教授、鹿児島県立図書館長のほか、鹿児島大学名誉教授、農学部客員教授等を兼務。NHK 大河ドラマ「翔ぶが如く」「琉球の風」「篤姫」「西郷どん」、NHK 朝の連続小説「あさが来た」の時代考証担当。近著に「西郷家の人びと」(KADOKAWA)「西郷隆盛はどう語られてきたか」(新潮社)など多数。日本放送協会放送文化賞受賞(2019年)。

主報告



なかしげ しんいち
中重 真一

鹿児島県霧島市長

1977年鹿児島県霧島市(旧国分市)生まれ。2000年早稲田大学法学部(公共政策コース)卒業。帰郷後、実家の保育所にて勤務。旧国分市議会議員、霧島市議会議員、鹿児島県議会議員を経て、2017年霧島市長に就任。現在1期目。市民との対話を基本に、大多数の声なき声を市政に反映することのできる、公平・公正かつ透明感のある行政運営に取り組むとともに、2児の父親として自らの子育てで得た経験を生かした子育て環境「日本一」のまちづくりを進めている。

一般報告



たなか しげよし
田中 重好

尚綱学院大学人文社会学群長

1951年生まれ。慶応義塾大学大学院博士課程退学、社会学博士(慶応義塾大学)。弘前大学人文学部を経て、名古屋大学大学院教授、名古屋大学名誉教授、現在、尚綱学院大学人文社会学群長。専門は都市社会学、災害社会学。主な著書に『防災と支援』(編著、有斐閣)、『スマトラ地震による津波災害と復興』(編著、古今書院)、『地域から生まれる公共性』(単著、ミネルヴァ書房)、『共同性の地域社会学』(単著、ハーベスト社)など。



まつい かずみ
松井 一實

広島県広島市長

1953年広島県広島市生まれ。京都大学法学部卒業後、1976年労働省入省。労働省婦人局婦人労働課長、同省職業安定局高齢・障害者対策部高齢者雇用対策課長、厚生労働省大臣官房総務課長、同大臣官房総括審議官(国際担当)、ILO理事(政府代表)、中央労働委員会事務局長等を歴任。2011年広島市長に就任し、現在3期目。



なかだ へつや
中田 節也

防災科学技術研究所火山研究推進センター長

1952年富山県生まれ。1975年金沢大学卒業。1995年から東京大学地震研究所助教授を経て、1999年に同教授。2018年東京大学を退職。2016年から防災科学技術研究所火山研究推進センター長に就任し現在に至る。九州大学助手時代に雲仙普賢岳噴火の観測研究に従事。2011年からは新燃岳噴火の観測研究を行った。2011年から火山噴火予知連絡会副会長。2018年から日本ジオパーク委員会委員長。東京大学名誉教授。

【第2日(11月8日) パネルディスカッション講師略歴】

パネルディスカッション

コーディネーター



たなか まさと
田中 正人

追手門学院大学地域創造学部
地域創造学科長・教授

1969年京都府京都市生まれ。神戸大学大学院自然科学研究科修了、博士(工学)。専門は都市計画・災害復興。東京大学大学院、九州大学大学院、立命館大学ほかにて非常勤講師を歴任。日本建築学会奨励賞、日本都市計画学会論文奨励賞、地域安全学会論文奨励賞、住総研研究選奨受賞。主な共著書に『これからの住まいとまち』(朝倉書店)、『復興と居住地移動』(関西学院大学出版会)、共訳書に『レジリエントシティ』(クリエイツかもがわ)など。主要論文は <http://masatofanaka.sakura.ne.jp/> を参照。

パネリスト



もちぞめ けんじ
持留 憲治

霧島市国分野口地区自治公民館長

1952年鹿児島県霧島市(旧国分市)生まれ。1976年霧島市内に誘致したソニー国分株式会社に入社し、半導体部品の製造及びコンピューターシステムの開発運用業務に従事。2004年から大分、鹿児島工場で地域渉外(総務)を担当し地域との連携、協業を進めてきた。退職後は、地域への貢献を目標に防災防犯を担当し、「安心安全で温もりのある地域づくり」を目指した活動を進めている。現在、鹿児島県地域防災推進員、霧島市国分自治公民館連絡協議会副会長も務める。

パネリスト



おおやま じゅん
大矢根 淳

専修大学人間科学部教授

1962年東京都生まれ。慶應義塾大学法学部政治学科卒業、同大学大学院社会学研究科社会学専攻、博士課程修了(Ph.D)。専修大学人間科学部教授。立教大学社会学部、慶應義塾大学文学部、非常勤講師。専門は災害社会学。日本災害復興学会会長、関東都市学会会長。主な著書に、『災害における人と社会』(翻訳、文化書房博文社)、『災害社会学入門』、『復興コミュニティ論入門』(共編著、弘文堂)、『新しい人間、新しい社会』(共著、京都大学学術出版会)、『防災と支援』(共著、有斐閣)など。

パネリスト



とよおか たけし
豊岡 武士

静岡県三島市長

1943年静岡県三島市生まれ。日本獣医畜産大学(現:日本獣医生命科学大学)卒業。獣医師。1966年静岡県庁入庁。初代緊急防災支援室長、三島市企画調整部長(派遣)を経て、静岡県議会議員に就任(3期)。2010年三島市長に就任し、現在3期目。「元気・安心・希望あふれる三島」を目指し、安全な暮らしを確保するまちづくりの推進のため、東日本大震災の教訓を踏まえた避難所運営基本マニュアルの作成や県内でも早期に業務継続計画を策定するなど、市民と行政が一体となった防災・減災対策の推進に取り組んでいる。

パネリスト



いそうち ちかこ
磯打 千雅子

香川大学地域強靱化研究センター
特命准教授

岐阜県生まれ。香川大学博士(工学)。2015年度地区防災計画学会室崎賞(論文賞)を受賞。専門分野は地域防災、BCP、DCP(地域継続計画)、地区防災計画。香川県防災会議委員、国土交通省四国地方整備局四国建設業BCP等審査会委員、香川県中小企業BCP優良取組事業所認定制度審査委員、香川地域継続検討協議会委員・事務局、内閣府地区防災計画アドバイザーボード委員、地区防災計画学会理事、NPO法人女性技術士の会理事。主な著書に「地域と企業」など。

パネリスト



じん で まさみ
神出 政巳

和歌山県海南市長

1951年和歌山県海南市生まれ。1973年明治大学工学部卒業。1975年同大学大学院修士課程修了。一級建築士。1983年海南市議会議員に初当選、1995年和歌山県議会議員に初当選後、2002年旧海南市長に就任(1期)。2005年合併後、初代海南市長に就任し、現在4期目。全国市長会副会長(防災担当)。「元気・ふれあい・安心のまち海南」を将来像に、「住み続けたい」「住んでみたい」と思う魅力あふれるまちの実現に向け、地域や市民、事業者など皆様の知恵を集結し、人口減少や防災対策など様々な課題に挑戦し続けている。



	都市名(団体名)	職名	氏名
1699	明石市議会	副議長	宮坂 祐太
1700	明石市議会	議員	三好 宏
1701	明石市議会	議員	林 健太
1702	明石市議会	議員	灰野 修平
1703	明石市議会	議員	坂口 光男
1704	明石市議会	議員	千住 啓介
1705	明石市議会	議員	寺井 吉広
1706	明石市議会	議員	榎本 和夫
1707	明石市議会	議員	井藤 圭順
1708	明石市議会	議員	石井 宏法
1709	明石市議会	議員	松井 久美子
1710	明石市議会	議員	国出 拓志
1711	明石市議会	議員	尾倉 あき子
1712	明石市議会	議員	飯田 伸子
1713	明石市議会	議員	吉田 秀夫
1714	明石市議会	議員	筒泉 寿一
1715	明石市議会	議員	森 勝子
1716	明石市議会	議員	出雲 晶三
1717	明石市議会	議員	丸谷 聡子
1718	明石市議会	議会局次長	西海 由昌
1719	西宮市議会	議員	岩下 彰
1720	加古川市議会	議長	原田 幸廣
1721	加古川市議会	議員	木谷 万里
1722	加古川市議会	議員	玉川 英樹
1723	加古川市議会	議員	大野 恭平
1724	加古川市議会	議員	織田 正樹
1725	加古川市議会	議員	藤原 繁樹
1726	加古川市議会	議員	西村 雅文
1727	加古川市議会	議員	松本 裕之
1728	加古川市議会	課長	河村 孝弘
1729	三田市	市長	森 哲男
1730	三田市	危機管理担当次長	江田 政憲
1731	加西市	副市長	河尻 悟
1732	たつの市	上下水道部長	谷 晴規
1733	たつの市	総務部参事兼危機管理課長	内田 裕康
1734	兵庫県市長会	参事	梶田 智之
1735	兵庫県市長会	主幹	藤岡 周平
1736	兵庫県市長会	事務局長	植田 茂夫
奈良県			
1737	奈良市議会	議員	三浦 敬次
1738	奈良市議会	議員	道端 孝治
1739	奈良市議会	議員	八尾 俊宏
1740	奈良市議会	議員	階戸 幸一
1741	奈良市議会	議員	内藤 智司
1742	奈良市議会	議員	森岡 弘之
1743	奈良市議会	議員	早田 哲朗
1744	奈良市議会	議員	九里 雄二
1745	奈良市議会	議員	田畑 日佐恵
1746	奈良市議会	議員	藤田 幸代

第81回 全国都市問題会議

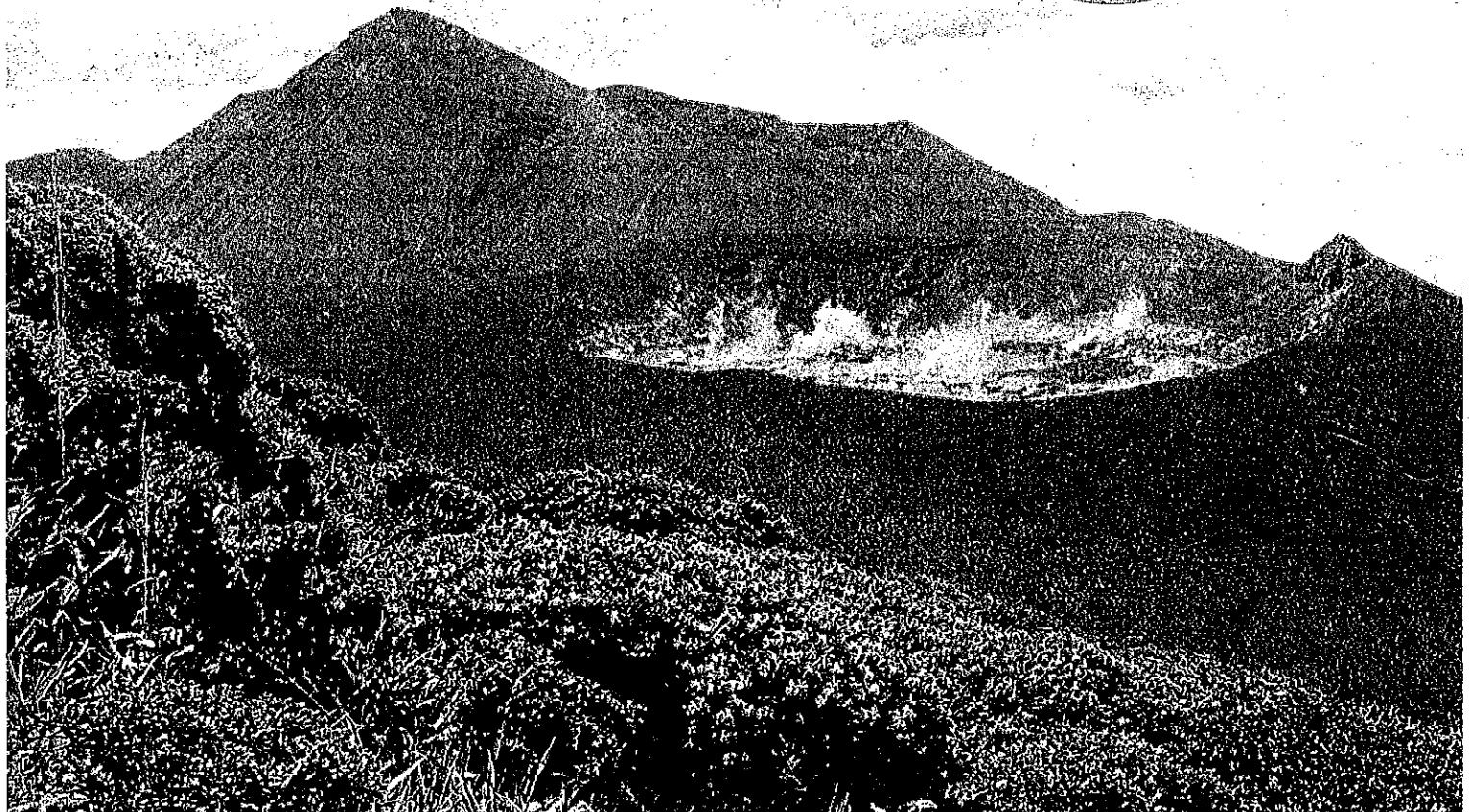
防災とコミュニティ

【主催】

全国市長会 後藤・安田記念東京都市研究所
日本都市センター 霧島市

【協賛】

全国市長会館



第81回全国都市問題会議 会議案内

期 日：令和元年11月7日(木)・8日(金)

会 場：霧 島 市 国 分 体 育 館

(主 催)

全 国 市 長 会

公益財団法人 後藤・安田記念東京都市研究所

公益財団法人 日本都市センター

霧 島 市

(協 賛)

公益財団法人 全 国 市 長 会 館

- ハード事業による減災対策は財政状況の移管により左右される。
一方、避難訓練の積み重ね等のソフト事業は地域コミュニティ組織の強化が後押しして効果が期待される事を再認識できた。
それは、地元、霧島市長の講演により、学ぶことができた。

- 地域防災の担い手づくりは、悩ましい課題とのことで、奈良市においての共通の課題であると実感した。
やはり、教育現場における防災教育の重要性が今後増していくであろうと考える。

- 有事におけるSNS上の真実でない情報にどのように対応すべきかとの、パネルディスカッションでの問題提起は、有効な手段がないとの見解には同調せざるを得ない。 何らかの罰則規定を設けることができないか。
それにより抑止力を働かせることができないか。
対策が必要である。

- 大規模地震が発生した時に、避難所の収容キャパを相当に超える事態に対する現実的な対応策を教示頂きたかった。

「全国都市問題会議」に参加して

田畑日佐恵

テーマ「防災とコミュニティ」

全国の自治体が、地域ごとの防災力への取り組まれた事例で成功されたこと、あるいは失敗されたことを経験の共有化をすることにより地域ごとの防災を活かしていく事を研修させて頂いた。

大きな災害に備え、近隣の市町村との危機管理体制の連携を強化にすることや、一人ひとりが災害の危険性を「我がこと」として捉えて、認識できるような取り組みが必要。地域の防災力の強化をどのようの図っていくのかが課題である。

そのためにも命を守るのに、「地域コミュニティ力」がより重要であることを認識させて頂いた。

今回のテーマ「防災とコミュニティ」の研修で、それぞれの市の経験や教訓を学んだことを本市において、災害危機対応や防災活動に活かしていけるよう取り組んでいきたい。

第 81 回全国都市問題会議 早田哲朗 参加レポート

期日：令和元年 11 月 7 日（木）・8 日（金）

テーマ：防災とコミュニティ

会場：霧島市国分体育館

主催：全国市長会 公益財団法人 後藤・安田記念東京都市研究所
公益財団法人 日本都市センター 霧島市

（協賛） 全国市長会館

第 1 日 11 月 7 日（木）

9：30～ 開会式

開会挨拶：全国市長会 会長 相馬市長 立谷秀清

開催市市長挨拶：鹿児島県霧島市長 中重真一

来賓挨拶：鹿児島県知事 三反田 訓

9：50～ 基調講演 「鹿児島の歴史から学ぶ防災の知恵」

志学館大学人間関係学部教授 原口 泉

1. 南九州のシラス文化と自然災害

「ガマ文化」：ガマとは、鹿児島と沖縄の方言で、「川の緑の洞窟」を意味する。

「ガマ文化」は災害常襲地帯の南九州に生まれた独自のシラス文化。

2. 門割制度という防災農法

門割制度は、災害などによって困窮した農民を救い、村の崩壊を防ぐための救済策だと言える。

3. 人災から歴史資料を守る

歴史資料は、様々な災難を免れて残された国民の財宝であり、百年後の国民に今の歴史を伝えるために公文書館を設けるのは、私たちの責任であろう。

11:00～ 主報告 「霧島市の防災の取組 ～火山防災～」

鹿児島県 霧島市長 中重真一

火山を有する本市は、火山活動が活発化すれば、住民生活や経済活動に大きな影響を受ける反面、温泉や景観といった恩恵も受けており、霧島山は、重要な地域資源である。

行政においては、地域、住民の取組への支援はもとより、地域社会を中心としたコミュニティの防災への取組の推進に努め、災害に機能を発揮できるコミュニティの構築と災害に強いまちづくりを目指したい。

13:10～ 一般報告 「災害とコミュニティ：地域から地域防災力強化への答えを出すために」

尚綱学院大学人文社会学群長 田中重好

どうしたら地域防災力が向上していくのか解答は、従来のように政府に頼るのではなく、「それぞれの自治体が答えを出してゆかなければならない」課題である。

「地域ごとに答えを出す」という自覚から、この問題は出発するのである。

14:40～ 一般報告 「平成30年7月豪雨被害における広島市の対応と取組について」
広島県広島市 松井一實

【平常時】

- ・自分の市町は大丈夫であろうと予断を持たず、災害への備えをとっておくこと。
- ・大規模・広域資源災害に備え、近隣の市長との危機管理体制の連携を図ること。

【災害発生の可能性が高まった時】

- ・“狼少年”論を恐れることなく、人命を大切にすることに最善を尽くすのみという覚悟をもつこと。

【復旧・復興期以降】

- ・前例にとらわれず、常に検証を行い、必要な改善を行うこと。
- ・災害を記録に残し、継承を図っていくこと。

15:50～ 一般報告 「火山災害と防災」

防災科学技術研究所火山研究推進センター長 中田節也

ジオパークにおける防災活動のポイントは、日頃我々が恩恵を被っている火山という自然を認識し、それらを有する地域の魅力を再認識しながら、発生頻度の低いながらも必ずやってくる火山活動について理解をすることである。

第2日 11月8日(金)

9:30～

パネルディスカッション

【テーマ】 防災とコミュニティ

【コーディネーター】 追手門学院大学地域創造学部地域創造学科長・教授 田中正人

【パネリスト】 専修大学人間学科学部教授 大矢根 淳

香川大学地域強靱化研究センター特命准教授 磯内千雅子

霧島市国分野口地区自治公民館長 持留憲治

静岡県三島市長 豊岡武士

和歌山県海南市長 神出政巳

防災とコミュニティについて、各パネリストによるディスカッション。

地域コミュニティを支える自治体は弱体化が進んでおり、日常の中で共助の主役である地域住民の中に自治会加入者と非加入者という構図が生じる場面も見られ、改めて、未曾有の災害に立ち向かうために、これまでの地域コミュニティのあり方を抜本的に見直す時期に来ているなどの議論がなされた。

11:50～

閉会式

次期開催市市長挨拶 青森県八戸市長 小林 眞

閉会挨拶 後藤・安田記念東京都市研究所理事長 小早川 光郎

参加しての所感

今回の全国都市問題会議に参加し、「防災とコミュニティ」をテーマとした基調講演、一般報告等、お聞きする中で、コミュニティという概念を正しく理解するという観点で説明があった。特に、コミュニティは行政から「つくることができない」もの、自主的な存在であるという話など、コミュニティの多様性を感じた。

私が勉強になった点として、コミュニティの基礎体力は防災対策に限らず、協働のまちづくりをしてゆく過程で、基礎体力が向上するという事。

また、地域のコミュニティの状況を行政がしっかり把握し、特に防災意識の高い地域から行政がバックアップする事など、今後、市民目線での防災対策の強化を考えたい。

そして、熊本地震の課題と取り組みについて、様々に学ぶ中で、今後、奈良市における防災危機意識を高めるためにコミュニティタイムラインの策定も必要であると感じた。特に河川の氾濫やため池の氾濫に備える対策として、各防災機関と連携し、避難勧告の発令などに活用ができる。

各県の災害対策から、あらゆる対策を考えて市民の安全・安心の確保にしっかり努める必要があると考える機会となり、とても勉強になった。

【レポート 藤田幸代】

第81回 全国都市問題会議

「防災とコミュニティ」

課題点として

地域の危険個所の見える化(地域防災マップ)

災害に応じた避難所とそのルートの確保

地域の代表も含め避難対策等検証会議による検証

地域の防災リーダーの養成

我がごと丸ごと×地域のコミュニティの力

防災ライブカメラからスマートフォンで確認できる手法

避難誘導アプリ(多言語化)

防災情報の配信地区の細分化

災害弱者…外国人(聞こえない・言えない・動けない)

感想

防災減災のために常日頃から地域のコミュニティを醸成しておくことが大事というお話であった。

人間関係が希薄化する中で、このコミュニティをいかに醸成していくか、そのために何ができるのか
しっかり議会としても取り組んでいきたい。

第 81 回全国都市問題会議出席メモ

奈良市議会議員 九里雄二

■開催日程:令和元年 11 月 7 日～8 日

■開催場所:鹿児島県霧島市国分体育館

■次第:

- 11 月 7 日: 基調講演
主催市霧島市長主報告
一般報告
- 11 月 8 日: パネルディスカッション

■内容

活火山桜島を要する鹿児島県霧島市で防災とコミュニティーをテーマに全国都市問題会議が行われた。

国内においては、全国各地でそれぞれの地域によって異なる災害が発生し、毎年甚大な被害が報告されている。

そのような実情を踏まえ、それぞれの過去の災害における復旧・復興の軌跡やこれから起こりうる災害に対する備えについての貴重な教訓及び課題と対策などについての報告と意見交換があった。

■ポイント

自助・共助・公助という災害に対する対応において、これからの社会においてじゅうようとなるのが、住民一人ひとりが災害に対する知識や意識付けが必要となる「自助」であり、次に地域の中で助け合う「共助」が重要視されるようになっている。

多様化する災害とその防災において、①火災災害、②気候変動などによる気象災害、③地震・津波災害、④火山災害、など様々な災害があるが、地域の実情に応じて異なる備えを意識付けしながら、自助共助が出来るコミュニティーの構築が必要である。

■感想

個人の知識や意識付けを深めていく事を基本としながら、地域との連携、学校や自治体行政との連携をどのように構築し、いざという時の備えを日頃から行っていく事こそが、防災の原点であること。そして、ひとたび発生した災害に対しては、自身の行動と地域の中での役割など明確にしていく事が重要である点を含めて、非常に貴重な情報を得ることが出来た。

(様式1)

領収書等貼付用紙

項 目	調査研究費
整理番号	2







領収書等の証拠書類の貼付欄	別紙貼付
事業名、 使途及び内容等	別紙のとおり 3,660円
調査の概要	

(様式1)

調査研究・研修報告書

報告日： 2020年 2月 26日

報告者

氏名	田畑日佐恵		
氏名			
氏名			

下記の通り報告致します。

項目	市民環境委員会 クリーンセンター行政視察							
視察又は研修年月日	2020年1月28日(火) 13:30							
・事業名 ・視察又は研修先 ・面談者 ・宿泊先	京都市南部クリーンセンター第2工場及び環境学習施設「さすてな京都」 面談者：京都市環境政策局 適正処理施設部 施設建設課三浦貴弘課長							
調査又は研修の概要 ・目的 ・内容	市民環境委員会で、新クリーンセンター建設に向けた学習のため、 他市の新しく建設されたごみ処理施設の視察を行った。 この施設は、焼却施設、バイオガス化施設、選別資源化施設からなり、 最先端の技術で、ごみを安全に処理しエネルギーに変える施設。 環境学習施設「さすてな京都」では、自由に施設内の見学ができ、 職員の方が説明され案内をして下さり、参考になった。							
交通費	往き：南方町～近鉄奈良駅（近鉄バス220円）、近鉄奈良駅～近鉄丹波橋（近鉄電車570円＋特急券520円）、丹波橋～中書島（京阪電車160円）、中書島～府道横大路（京都市営バス220円） 復：南部クリーンセンター～中書島（青葉交通(株)タクシー1020円）、中書島～丹波橋（京阪電車160円）、丹波橋～近鉄奈良駅（近鉄電車570円）、近鉄奈良駅～南方町（奈良交通バス220円） 別紙 近鉄電車特急券、タクシー代領収書 添付							
費用の内訳	宿泊費	交通費	資料購入代	ガソリン代	有料道路代	タクシー代	その他	合計
		2640				1020		3660

支 払 証 明 書

項 目	研修費
-----	-----

(単位：円)

支払年月日	支 払 額	支 払 先	使 途 及 び 内 容	備 考
2020.1.28	440	奈良交通(株)バス	視察研修会参加旅費	南方町～近鉄奈良駅(往復)
2020.1.28	1140	近畿日本鉄道(株)	視察研修会参加旅費	近鉄奈良～近鉄丹波橋 (往復)
2020.1.28	320	京阪電気鉄道(株)	視察研修会参加旅費	丹波橋～中書島 (往復)
2020.1.28	220	京都市交通局バス	視察研修会参加旅費	中書島～府道横大路
計	2,120			

上記のとおり相違ないことを証明します。

令和2年 2月 26日


公明党奈良市議会議員団

森岡 弘之





「京都市南部クリーンセンター第2工場 市民環境委員会で行政視察」

近畿日本鉄道 特急券
近鉄奈良 → **京都**
Kintetsu-Nara Kyoto
 (11:45着)
 1月28日 11:10 発 京都ゆき
 4号車 7A番 
CAR SEAT

20-01-28 11:04:28 近鉄奈良273

520円
 1015-6390-0

領収証

毎度ご乗車ありがとうございます。
 車両番号 2684号
 2020年01月28日

乗車料金
 ￥1020円

上記の通り正に領収致しました。

青葉交通株式会社

京都市伏見区横大路貴船24
 tel/fax 075-622-0078

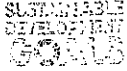


京都市環境政策局
適正処理施設部
施設建設課長



三浦 貴弘

〒604-8101
京都市中京区柳馬場通御池下る
柳八幡町65番地 京都朝日ビル4階
TEL 075-708-5109 FAX 075-212-8504
E-mail miucg027@city.kyoto.lg.jp



SDG 11
持続可能な都市とコミュニティ



京都市環境政策局
適正処理施設部施設建設課

施設建設係長

平松 寛章

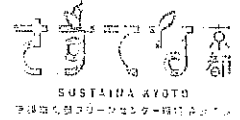
〒604-8101
京都市中京区柳馬場通御池下る柳八幡町65番地京都朝日ビル4F
TEL: (075) 708-5109 FAX: (075) 212-8504
E-mail: hirch289@city.kyoto.lg.jp



企業・地域連携

宮崎 清男
MIYAZAKI SUMIO

s-miyazaki@sustaina-kyoto.jp
〒612-8253 京都市伏見区横大路八反田29
TEL:075-606-2548 FAX:075-606-2549 <https://sustaina-kyoto.jp/>



業務統括

関野 正
SEKINO TADASHI

t-sekino@sustaina-kyoto.jp
〒612-8253 京都市伏見区横大路八反田29
TEL:075-606-2548 FAX:075-606-2549 <https://sustaina-kyoto.jp/>



環境学習プログラム担当

中西 一成
NAKANISHI KAZUNARI

E-mail:k-nakanishi@sustaina-kyoto.jp
〒612-8253 京都市伏見区横大路八反田29
TEL:075-606-2548 FAX:075-606-2549 <https://sustaina-kyoto.jp/>



最新のごみ処理設備を導入し、エネルギー回収の最大化を目指し、環境学習施設 あらゆる世代が楽しく学べる、環境学習施設

■排出物の自主基準値

項目	排出物処理基準値	自主基準値
総有機物	約20ppm以下	10 ppm以下
TCOD	1.004 g/m ³ N以下	0.01 g/m ³ N以下
揮発性	約450 ppm以下	10 ppm以下
総酸化物	250 ppm以下	80 ppm以下
水素	0.05 mg/m ³ N以下	0.06 mg/m ³ N以下
浮遊粉じん	0.1 mg-TEQ/m ³ N以下	0.1 mg-TEQ/m ³ N以下



真珠の有効活用
大型ごみに含まれる鉄やアルミスクラップを選別・回収し資源化します。

長年や地域の歴史について楽しく学ぶ施設

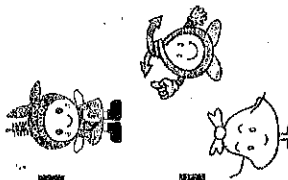
ハイパースペースには、地域の歴史や暮らし、地球規模の環境問題に関する展示や体験型学習施設が充実しています。また、地域の歴史や暮らしに関する展示や体験型学習施設が充実しています。

ハイパースペース 展示内容

エントランスでは、京都の歴史や暮らし、地球規模の環境問題に関する展示や体験型学習施設が充実しています。



環境学習施設
巨大ごみピットの中で動くごみクレーンや廃却車など、ごみ処理の設備を見学することができます。



施設概要
施設名称：京都市南部クリーンセンター 第二工場
所在地：伏見区東大路/辰田29番地
工期：平成25年度～令和元年度

敷地面積：約16.3 ha
建築面積：約13,460 m²

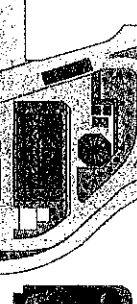
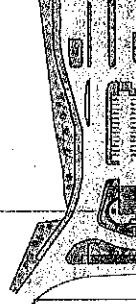
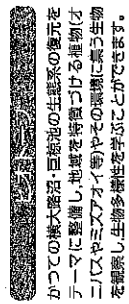
環境学習施設

焼却能力：500t/日
炉数：250/24h×2炉
炉型：ストローカ炉/全連動燃焼式
発電設備：最大14,000kW

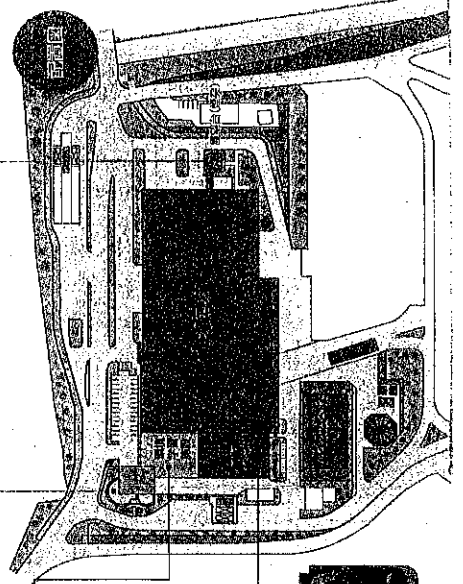
バイオガス化施設
処理能力：60t/日 (30t/日×2系統)
処理方式：メタン発酵
対象ごみ：燃やすごみ
発電設備：最大1,000kW

選別資源化施設
処理能力：180t/6h (燃焼140t、切断40t)
処理方式：磁鉄・切断
対象ごみ：大型ごみ・特定ごみ (組込ごみ・弾性ごみ)

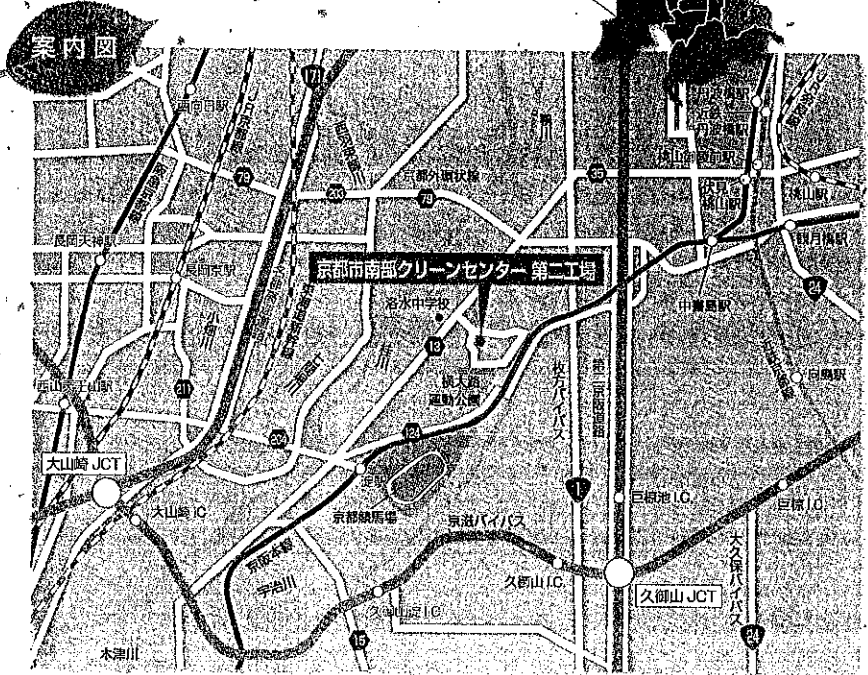
ごみびと



タブレットを活用するなど、京都の自然・地域の歴史・文化を学ぶことができます。



- 左京区
- 上京区
- 中京区
- 東山区
- 伏見区
- 山科区
- 西京区
- 南区
- 下京区
- 北区
- 右京区



京都市南部クリーンセンター 第二工場

T612-8253 京都市伏見区横大路八反田29番地

●施工

本体工事 日立造船・鹿島・要・公成・増田特定建設工事共同企業体
 電気設備工事 昭和・高輪特定建設工事共同企業体
 衛生設備工事 シンテック・橋本特定建設工事共同企業体
 空調設備工事 シンテック・橋本特定建設工事共同企業体

●工事監理 株式会社コム・キューブ

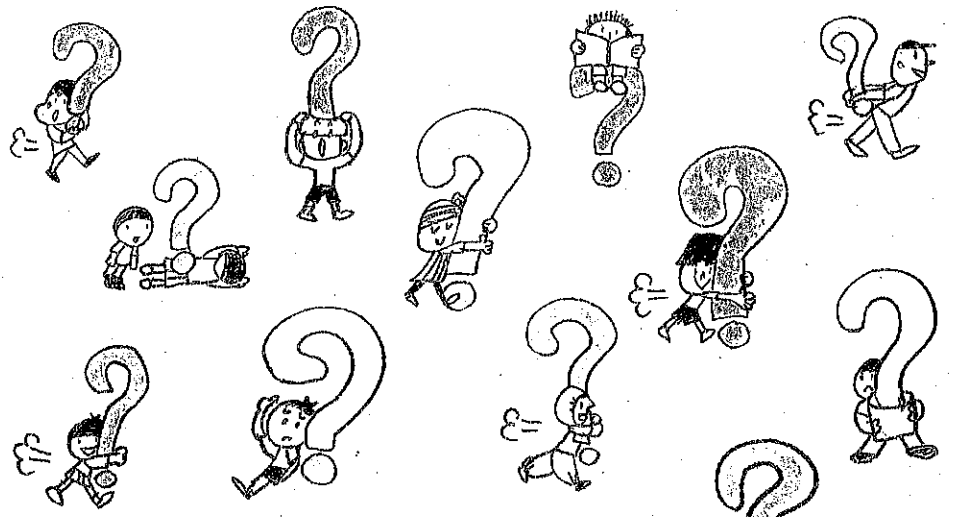
アクセス

京阪電車「中書島駅」「淀駅」から
 ●市バス(20号系統)又は京阪バス(24A系統)に乗車
 ⇒「南横大路」バス停下車 徒歩5分

地下鉄・近鉄電車「竹田駅」から
 ●竹田駅南口から市バス(B1-106-南B号系統)に乗車⇒「横大路車庫前」バス停下車 徒歩20分
 ●京都駅八条口、竹田駅西口から「南横大路」バス停を
 通る京阪バス路線もあります。

シャトルバス
 土日、祝日等に京阪中書島駅市バス横大路駅前前からシャトルバスを運行します。





はてな？を
 育てる
 ステキな
 さすてな！

はてな 京都

SUSTAINA KYOTO

京都市南部クリーンセンター環境学習施設

2019 10/5 SAT OPEN

「はてな京都」は「京都市南部クリーンセンター」の環境学習施設の愛称です。
 最先端の「さ」、素晴らしい「す」、展望台の「て」、南部クリーンセンターの「な」の頭文字と、
 「持続可能な」という意味の「サステナブル」から名付けられました。

調査研究・研修報告書

項目	調査研究費
整理番号	3

報告日：2020年2月10日

報告者

氏名	九里 雄二 (印)	(印)
氏名	(印)	(印)
氏名	(印)	(印)

下記の通り報告致します。

項目	内容							
視察又は研修年月日	令和2年2月7日 10:00~12:00							
・事業名 ・視察又は研修先 ・面談者 ・宿泊先	西宮市議会行政視察 兵庫県西宮市六湛寺町10番3号 西宮市議会議会事務局 事務局長) 北林哲二氏、他3名							
調査又は研修の概要 ・目的 ・内容	目的： 議会改革推進特別委員会作業部会B班5名で、本市の議会BCP策定に向けた先進事例視察の為、大震災を経験した自治体である西宮市が平成29年度より策定を進めている議会BCPのヒアリングを行う。 内容： ①阪神・淡路大震災の被害状況 ②発災時の議会行動マニュアル ③災害対策支援本部運営訓練							
添付資料	①発災時の議会行動マニュアル(地震編)の策定について・・・プレゼン ②西宮市議会BCP(業務継続計画書)平成30年6月版 ③西宮市議会関連資料類 ・What's市議会、西宮市議会だより、地域MAP類 その他：手土産(¥3,200÷5名=¥640)・・・明細は別紙							
費用の内訳	宿泊費	交通費 (支払い済明)	資料購入代	ガソリン代	有料道路代	タクシー代	その他	合計
		¥1,860					¥640	¥2,500

支 払 証 明 書

項 目	調査研究費
-----	-------

(単位：円)

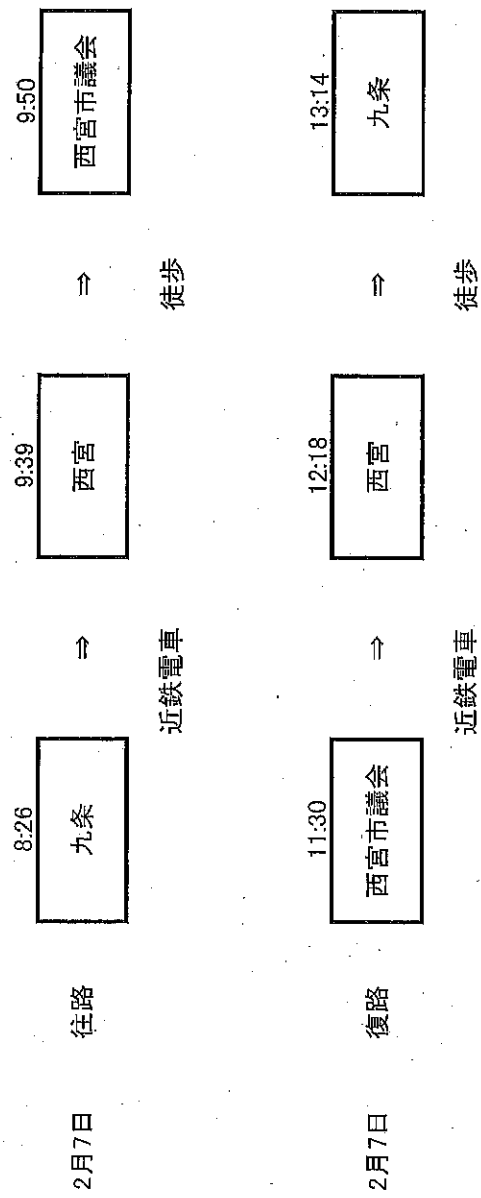
支払年月日	支 払 額	支 払 先	使 途 及 び 内 容	備 考
R2.2.7	1,860	近畿日本鉄道	西宮市議会行政視察	近鉄九条～西宮 往復1人(九里) ¥930×2
計	1,860			

上記のとおり相違ないことを証明します。

公明党奈良市議会議員団 幹事長 森岡 弘之



視察行程表 2020年2月7日



領収書等貼付用紙

項目	調査研究費
整理番号	

令和2年2月7日 実施

西宮市議会BCP視察に向けた調査活動

領収書等の証拠書類の貼付欄

領 収 証 奈良市議会議員 八尾俊宏様 No. _____

★ ¥ 3,200.-

但 さつま統

2020年2月6日 上記正に領収いたしました

内 訳

収 入 印 紙	税抜金額
	消費税額等(%)

コクヨ ウケ-65

〒630-8333 奈良市中新屋町29番地

株式会社 春田 啓

代表取締役 野崎 勝 義

TEL (0742) 22-6483

FAX (0742) 23-8281

3,200円 ÷ 参加議員5名 = 640円 (一人あたり支出)



奈市議第630号
令和2年1月7日

西宮市議会議員
大石 伸 雄 様

奈良市議会議員
森田 一 麻



行政視察について (依頼)

謹啓 時下ますます御清祥のこととお喜び申し上げます。

さて、このたび本市議会議員が行政視察のため、下記のとおり訪問させていただきたく存じますので、御多忙中のところ誠に恐縮でございますが、よろしく御配慮賜りますようお願い申し上げます。

謹 白

記

1 日 時 令和2年2月7日(金) 10:00~12:00

2 人 員 議員6名(議会改革推進特別委員会作業部会B)

- ・塚本 勝(つかもと まさる)
- ・白川 健太郎(しらかわ けんたろう)
- ・太田 晃司(おおた こうじ)
- ・八尾 俊宏(やお としひろ)
- ・内藤 智司(ないとう さとし)
- ・九里 雄二(くり ゆうじ)

3 調査事項 西宮市議会のBCPについて

〒630-8580 奈良市二条大路南一丁目1番1号
担当：奈良市議会事務局議会総務課 神戸
電話：0742-34-4790
FAX：0742-35-3022


令和2年2月7日

西宮市議会 BCP 先進事例視察メンバー5名

議会改革推進特別委員会 作業部会 B 班

太田 晃司
八尾 俊宏
塚本 勝
白川 健太郎
九里 雄二

2020.2.7

 西宮市議会事務局

事務局長 北林 哲二
Kitabayashi Tetsuji

〒662-8567 西宮市六湛寺町10番3号
TEL: 0798-35-3353
FAX: 0798-33-6380
E-mail: tetsu@nishi.or.jp



2020.2.7



係
長
小
西
愛

西宮市議会事務局 議事調査課

〒662-8567 西宮市六湛寺町10番3号
TEL: 0798-35-3353
FAX: 0798-33-6380
E-mail: tetsu@nishi.or.jp

当日 名利交換工じ頂、在職員、名利

西宮市議会BCP事前調査項目と当日メモ

2020年2月7日実施

奈良市議会 議会改革推進特別委員会
委員長（作業部会B班 部会長） 太田晃司

・議会BCPを策定されるにあたり2点お尋ねします。

① 発案は議員か、あるいは議会委事務局か、策定に当たって特別委員会の設置などどのような組織のもとで作業をされたのか、お聞かせください。

→議員による発案

② 策定までにどの程度のスケジュール間で完成をされたのか。作業開始から完成までの主な日程、作業中の議員間討議や講師の招へいを含めた取組内容についてもお聞かせください。

→資料参照のこと。検討会議を立ち上げ（特別委員会ではない）
の後、議会運営委員会で確認

・貴市議会では1995年の阪神・淡路大震災での経験を活かされ、平成24年9月から災害発生時の対応要領を作成されるなど、現在のBCPに先駆けて先進的に取り組みを実施されている。具体的に、阪神・淡路大震災での経験や課題を本BCPにどのように反映されているのか、お聞かせください。

→市の本部に議員は直接連絡しない

・BCP策定後に訓練などは定期的に行われているのか。実施されている場合は、その内容についてお聞かせください。

→資料のとおり

・貴市議会では防災服やヘルメット、防災無線など防災備品の議員や事務局職員への貸与状況はどのようになっているのか、お聞かせください。

→資料のとおり、防災無線は今後の課題

・他市議会BCPでは、消防団については班長以上の役職、自主防災会については会長などの役職に就かないものとするなどの基本的行動で定めている議会もあるが、このことについてはどのように運用されているのかお聞かせください。

→議題にはならなかった。市議会議員としての公務を優先

西宮市議会BCP事前調査項目と当日メモ

2020年2月7日実施

奈良市議会 議会改革推進特別委員会

委員長（作業部会B班 部会長） 太田晃司

・災害時における連絡体制について、電話やメールでの通信機能がつながりにくい事態が想定されるが、LINEなどのSNS、伝言ダイヤル171の活用については貴市議会ではどのように考えておられるのか。計画の備考の頁ではタブレットが情報伝達手段と記載をされているが、その具体的な運用についてお聞かせください。

→ 音信手段がすべて使えない場合、原則的には議会へ安否確認を含め登庁いただく

・地域の自主防災組織、自治連合会との役割分担などの調整は貴議会BCPを策定されるにあたって行ったのか、その内容についてお聞かせください。

→ 自主防等とのやり取りはなかった。

○その他、意見交換中のなかで

・策定にあたって参考された事例の話があった。

大津市議会とはテレビ会議形式で意見交換、横浜市議会へは訪問との紹介があった

・西宮市議会BCPは策定済み、西宮市は策定中

議会事務局職員における市議会と市役所の災害時の業務分担については詳細の取り決めがないようであった。緊急時は家屋倒壊の救出に向かうなどの人命優先業務が優先されるのではないかとの発言が事務局よりあった。

・市職員の対応の話題があった ※西宮市防災指令要綱より一部抜粋

○防災指令第1号（全職員の1/4程度）

西宮市の震度が5弱、又は5強の地震が発生したとき。

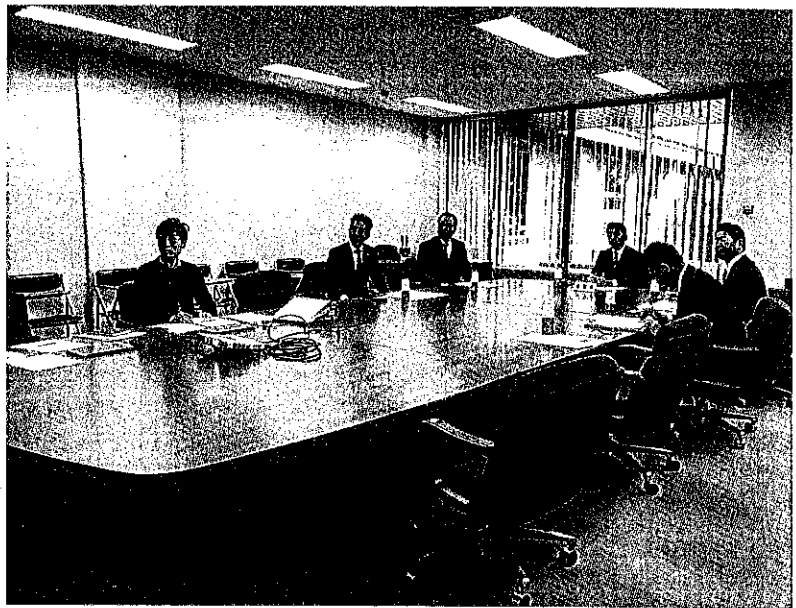
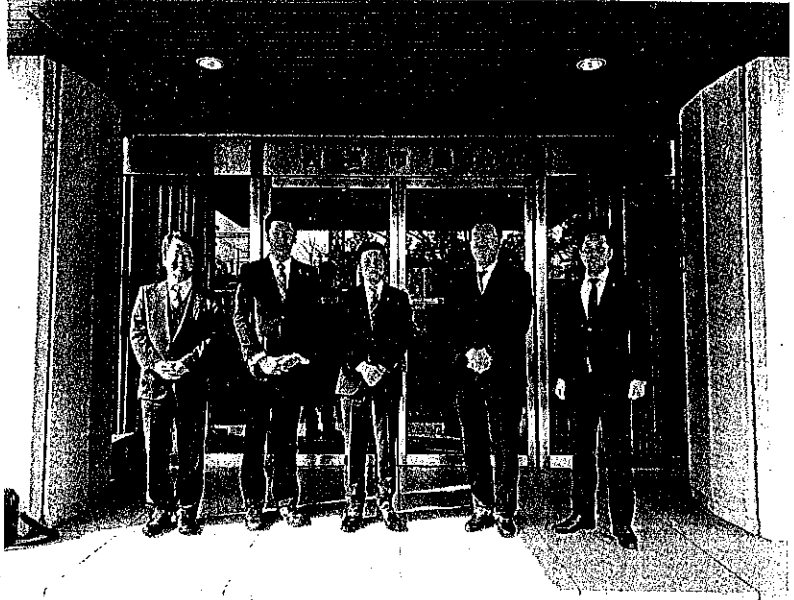
○防災指令第2号（全職員の1/2程度）

西宮市の震度が6弱の地震が発生したとき。

○防災指令第3号（全職員）

西宮市の震度が6強以上の地震が発生したとき。

令和2年2月7日 西宮市役所 議会 BCP 視察



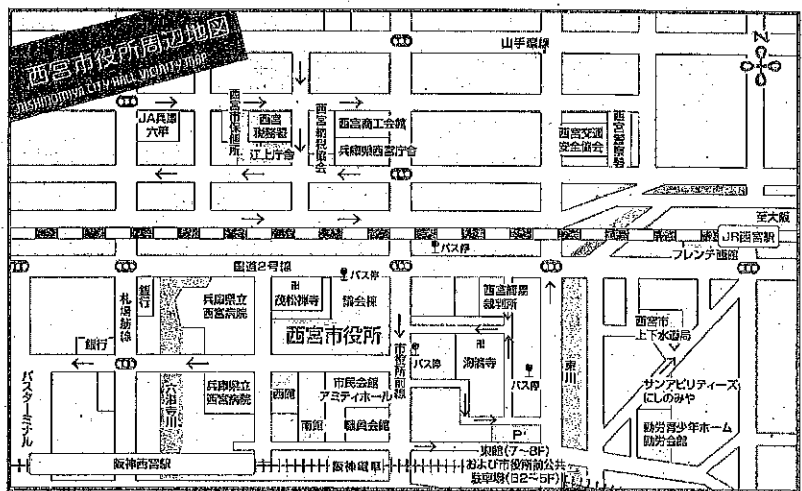
令和2年2月7日 西宮市議会行政視察連絡事項

- 日時 令和2年2月7日(金) 10:00~12:00
担当者 西宮市議会事務局 コニシ氏(0798-35-3375)
参加者 議員6名(議会改革推進特別委員会作業部会B)
- ・塚本 勝(つかもと まさる)
 - ・白川 健太郎(しらかわ けんたろう)
 - ・太田 晃司(おおた こうじ)
 - ・八尾 俊宏(やお としひろ)
 - ・内藤 智司(ないとう さとし)
 - ・九里 雄二(くり ゆうじ)

※当日は議会棟入口に9:50までにお集まりください。(市庁舎内から行くと迷うらしいので建物内を通り抜かず外から行かれるようお願いいたします。)

※車で行かれる場合は、市役所の来朝者用駐車場に駐車してください。

※電車で行かれる場合は、最寄り駅の阪神西宮駅の市役所口改札を出て北に進んでください。



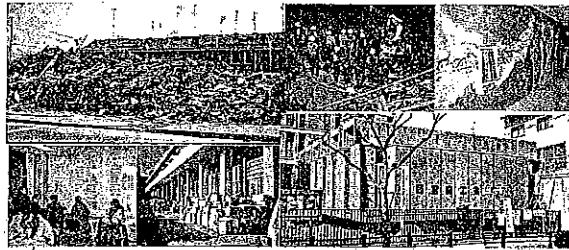
※快速急行(神戸三宮行)

近鉄奈良 8:27発 → 新大宮 8:29発 → 西大寺 8:34発 →
学園前 8:38発 → 西宮(阪神) 9:39着

西宮市議会BCP（業務継続計画）
発災時の議会行動マニュアル（地震編）
の策定について

令和2年(2020年)2月7日
西宮市議会

阪神・淡路大震災の被害状況



- 死亡者数 1,146人
(震災関連死及び市外で死亡した市民12人を含む)
- 倒壊家屋 61,238世帯
(全壊34,136世帯 半壊27,102世帯)

(平成30年6月15日策定)

(平成30年10月4日改定)

(平成31年3月20日改定)

西宮市議会BCP（業務継続計画）

平成30年6月

西宮市議会

(平成30年6月15日策定)

(平成30年10月4日改定)

(平成31年3月20日改定)

発災時の議会行動マニュアル（地震編）

平成30年6月

西宮市議会

項目別一覧表(項目別元帳)

項目	研修費
----	-----

(単位:円)

整理番号	支出年月日	支出金額	支出証拠書類 の額面金額	摘 要
1	令和1年5月31日	9,000	30,000	「議会による行政評価について」講師料30,000円20人分 の内、会派参加6人分
2	令和1年9月6日	45,422	45,422	研修「RPAの実証実験の検証と導入補助事業の活用」
計	/	54,422	75,422	/

領収書等貼付用紙







項 目	研修費
整理番号	1
領収書等の証拠書類の貼付欄	別 紙
事業名、 使途及び内容等	<p style="text-align: center;">講師謝金（全参加者20人の内6人分）</p> <p style="text-align: center;">$30,000円 \div 20 \times 6 = 9,000円$</p> <p style="text-align: center;">5月31日 9,000円</p>
調査の概要	

調査研究・研修報告書

報告日：令和元年6月3日

項 目	研修費
整理番号	

報告者

氏 名	宮池明		九里雄二	
氏 名	森岡弘之		藤田幸代	
氏 名	田畑日佐恵		早田哲朗	

下記の通り報告致します。

項 目	内 容																
視察年月日	令和元年5月31日 ～ 令和元年5月31日																
<ul style="list-style-type: none"> ・ 事業名 ・ 視察先 ・ 面談者 ・ 宿泊先 	<p style="text-align: center;">奈良市議会議会改革推進特別委員会勉強会「議会による行政評価について」</p> <p style="text-align: center;">奈良市役所議会棟3階大会議室</p> <p style="text-align: center;">講師：京都府立大学公共政策学部教授・上級評価士 窪田好男氏</p>																
調査の概要	<p>奈良市議会基本条例に「政策評価を行う」ことが規定されていることから奈良市議会議会制度検討専門部会において平成30年度より議会による政策評価の実施を検討してきた。検討を進める中で政策評価や行政評価など、研究が進められている専門家による勉強会の開催を行い専門部会としてもその知識を習得する必要があることから勉強会の開催を計画してきた。このことから、令和元年5月31日(金)10:00より奈良市議会大会議室にて「議会による行政評価」についての勉強会を開催した。</p> <p>勉強会では、行政評価と政策評価の必要性とその内容について共通の認識をすることを目的とされた。他の議会の事例を通してながら行政評価よりも政策評価の方が有効ではないかと思慮するところがあった。また、政策評価の必要性についても、行政やマスコミも持たない情報を作り出し地域社会と市民への情報公開に資する貢献ができることから、二元代表制の市民の負託にもこたえることになるのではないかと考えられた。</p> <p>結論としては、奈良市議会としても取り組む必要性和有効性を確認できたことから、検討を進めていく。</p>																
添付資料	<p style="text-align: center;">講師謝礼領収書・勉強会資料・講師の名刺・勉強会の写真</p> <p style="text-align: center;">講師謝金：30,000円 (参加議員一人あたり経費 30,000円÷20人=1,500円)</p> <p style="text-align: center;">6人(宮池明・九里雄二・森岡弘之・藤田幸代・田畑日佐恵・早田哲朗)×1,500円=9,000円</p>																
費用の内訳	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <tr> <td style="width: 12.5%;">宿泊費</td> <td style="width: 12.5%;">交通費 (支払い証明)</td> <td style="width: 12.5%;">資料購入代</td> <td style="width: 12.5%;">ガソリン代</td> <td style="width: 12.5%;">有料道路代</td> <td style="width: 12.5%;">タクシー代</td> <td style="width: 12.5%;">講師謝金</td> <td style="width: 12.5%;">合計</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>9,000</td> <td>9000</td> </tr> </table>	宿泊費	交通費 (支払い証明)	資料購入代	ガソリン代	有料道路代	タクシー代	講師謝金	合計							9,000	9000
宿泊費	交通費 (支払い証明)	資料購入代	ガソリン代	有料道路代	タクシー代	講師謝金	合計										
						9,000	9000										

領収書等貼付用紙

領 収 書

発行日 令和元年5月31日

奈良市議会議員 宮池 明 様

下記、正に領収いたしました。

金額： ￥30,000 円

但 議会による行政評価の勉強会（令和元年5月31日実施）講師謝礼
として

内
消費税及び地方消費税の額 ￥2,222円

印 収
紙 入

窪 田 好 男

「議会による行政評価」 について

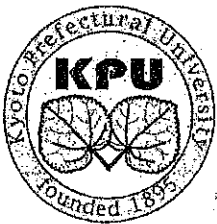
2019年5月31日

奈良市役所 議会棟3階大会議室

京都府立大学公共政策学部教授・上級評価士

窪田好男

kubota@kpu.ac.jp



はじめに

- 本日の勉強会では、政策評価（行政評価）の必要性（市政にとって、議会にとって、議員にとって）を確認するとともに、政策評価がどのようなものかを共通の知識とすることを目指します。
- アイスブレイク→実施状況・事例紹介→政策評価の必要性→政策評価の概略という流れで進めます。



窪田 好男

E-Mail: kubota@kpu.ac.jp



京都府立大学
公共政策学部 教授

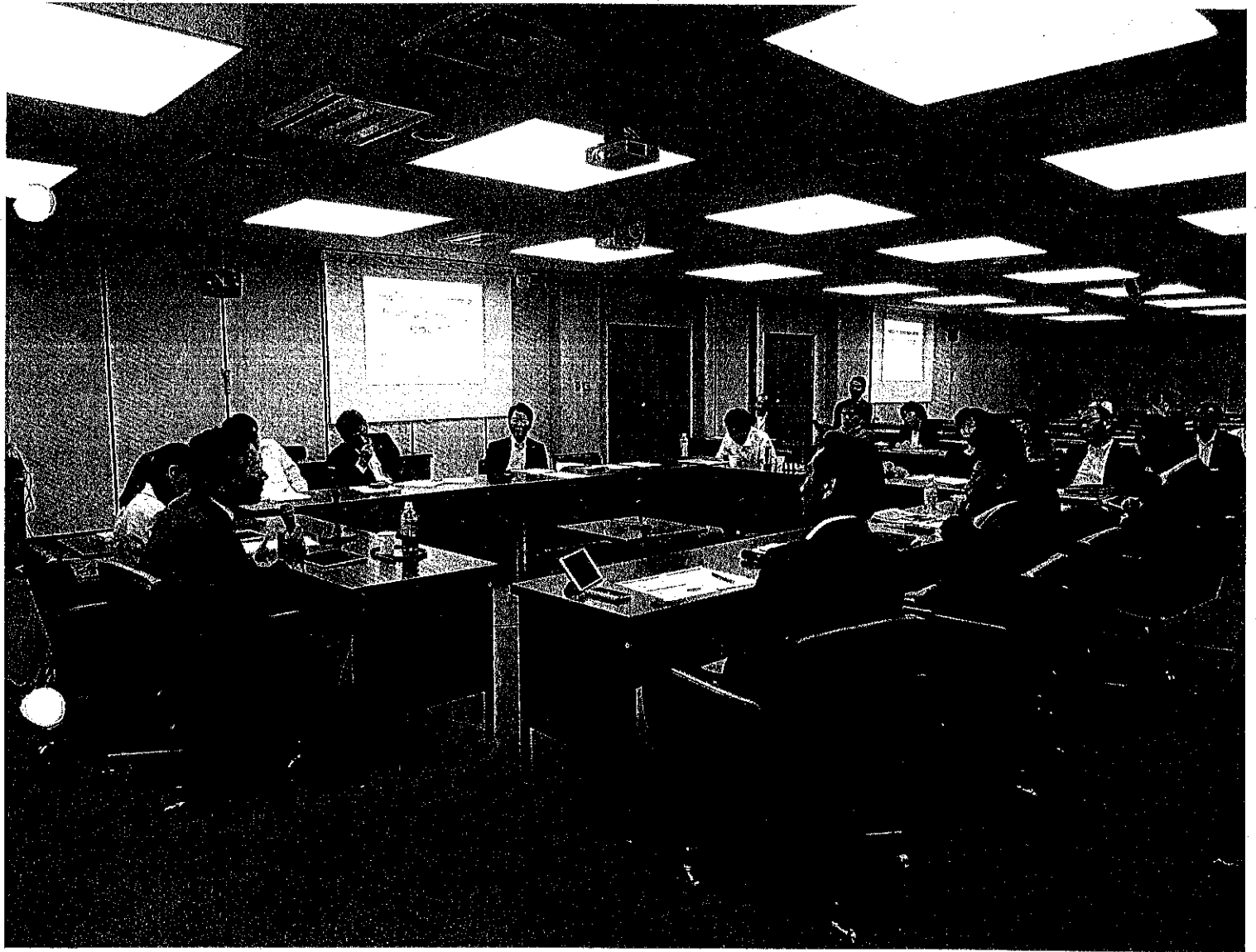
〒606-8522
京都市左京区下鴨半木町1-5
TEL・FAX 075-703-5168

プロフィール

京都府出身
京都大学博士（人間・環境学）
上級評価士
日本評価学会理事
研究テーマは政策デザイン（政策形成）、政策評価、公共政策学の教育研修手法の開発（特にケース・メソッドの導入、公共政策について学べるゲームの開発など）
著書に『日本型政策評価としての事務事業評価』（日本評論社・2005）など

令和元年5月31日実施 奈良市議会議会改革推進専門部会主催「議会による行政評価について」勉強会参加議員一覧

樋口清二郎議員	酒井孝江議員
林政行議員	八尾俊宏議員
松下幸治議員	東久保耕也議員
白川健太郎議員	内藤智司議員
太田晃司議員	藤田幸代議員
横井雄一議員	田畑日佐恵議員
宮池明議員	九里雄二議員
早田哲朗議員	鍵田美智子議員
大西淳文議員	井上昌弘議員
柿本元気議員	森岡弘之議員



領収書等貼付用紙


項 目	研修費
整理番号	2
領収書等の証拠書類の貼付欄	<p style="text-align: center;">別 紙</p>
事業名、用途及び内容等	<p style="text-align: center;">詳細は別紙のとおり</p> <p style="text-align: right;">合計 45,422円</p>
調査の概要	

調査研究・研修報告書

報告日：令和元年9月9日

項 目	研修費
整理番号	

報告者

氏 名	宮池 明		印
氏 名		印	印
氏 名		印	印

下記の通り報告致します。

項 目	内 容																
視察年月日	令和元年9月6日 ～ 令和元年9月6日																
<ul style="list-style-type: none"> ・ 事業名 ・ 視察先 ・ 面談者 ・ 宿泊先 	<p style="text-align: center;">地域科学研究会 電子自治体パートナーズ主催 「RPAの実証実験の検証と導入補助事業の活用」研修事業</p> <p>視察先： 内田洋行東京ユビキタス協創広場CANVAS 東京都中央区新川2丁目4-7</p> <p>面談者： 総務省情報流通行政局地域通信振興課地方情報化推進室 課長補佐 植村昌代氏 他</p>																
<ul style="list-style-type: none"> 調査の概要 ・ 目的 ・ 内容 	<p>自治体においても超少子高齢社会の進展の中で職員人材の確保は大きな課題となっている。そこで、パソコン上の定型業務をロボット化するRPA（ロボティック・プロセス・オートメーション）を導入し、定型業務のソフトウェアへ組み込ませたロボット技術がルーチン業務等を代行するシステム化を図るものである。奈良市としても平成30年度で実証実験を実施し、令和元年8月に業務効率化の促進に係るRPA導入事業業務委託に係るプロポーザルによる事業者選定を実施した。しかし注意点として「どの業務」を「どんなRPAツールを利用」して「どのように導入・運用・管理」していくかを考える必要があり、全体の業務の中でどの業務、あるいはどの部分をRPAに任せるかを検討してそれに適したRPAツールを導入する必要がある。むやみに自動化すればよいというわけでは無い。このことから、研修を通してシステムの知見を深め、先進事例の研究を目的とした。</p> <p>奈良市においては、令和2年度から本格導入を計画している。奈良市は、RPAについてはBPRが前提であるとされていることから円滑なる導入とともに、システムのカスタマイズ化が費用の増大も招くことから、費用対効果が期待値まで発揮できるのかなどを今後においても総務委員会できめ細かく質疑していくための情報が得られた。レポートは別紙に記す。</p>																
添付資料	<p>受講料領収書/振込手数料利用明細書/JR新幹線特急乗車券及び乗車運賃領収書/近鉄特急券領収書/近鉄乗車運賃券領収書/講師名刺/写真/視察資料/報告レポート等</p> <p style="text-align: center;">(内支払い証明書420円)</p>																
費用の内訳	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <tr> <td style="width: 12.5%;">受講料</td> <td style="width: 12.5%;">交通費 (支払い証明)</td> <td style="width: 12.5%;">資料購入代</td> <td style="width: 12.5%;">ガソリン代</td> <td style="width: 12.5%;">有料道路代</td> <td style="width: 12.5%;">タクシー代</td> <td style="width: 12.5%;">振込手数料</td> <td style="width: 12.5%;">合計</td> </tr> <tr> <td>15,000</td> <td>29,990</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>432</td> <td>45,422</td> </tr> </table>	受講料	交通費 (支払い証明)	資料購入代	ガソリン代	有料道路代	タクシー代	振込手数料	合計	15,000	29,990					432	45,422
	受講料	交通費 (支払い証明)	資料購入代	ガソリン代	有料道路代	タクシー代	振込手数料	合計									
15,000	29,990					432	45,422										

(様式1)

領収書等貼付用紙

項 目	研修費
整理番号	

令和元年9月6日実施分

地域科学研究会 電子自治体パートナーズ主催
「RPAの実証実験の検証と導入補助事業の活用」研修事業

領 収 証
奈良市議会議員
宮池 明 殿

No. 459

金 額	¥	15,000
-----	---	--------

但し 9/6 RPAの実証実験の検証と導入補助事業の活用

上記金額正に領収いたしました

セミナー参加費として

2019年8月22日

〒102-0093 東京都千代田区平河町2-3-10
TEL03(3234)1231 FAX03(3234)1232 93 ライオンズ平河町

株式会社 地域科学研究会
代表取締役 富 美 雄

領収書等の証拠書類の貼付欄

NANTO BANK カードサービスご利用明細

いつもご利用いただきましてありがとうございます。

お取引内容	取扱店	ご利用年月日
現金振込	025	01-08-22
お取引銀行	お取引店	口座番号
	****	*****
お取引	1万円(枚) 5千円(枚) 千円(枚)	硬貨円
現金内訳	002 000 000	¥0
お取扱時分	お取引金額	手数料
11:44	¥15,000	¥432
残高		おつり
		* ¥4,568

銀行使用欄

0144

ご案内またはお振込内容

みずほ銀行

麴町支店

普通

カ)チイキカガ クケソキユウカイ サマ

ミヤイクアキラ サマ

※

裏面のご案内等もあわせてご覧ください。南都銀行

0303-0000-0000-0000-0000-0000

(様式2)

支払証明書

項目	研修費
----	-----

(単位：円)

支払年月日	支払額	支払先	使途及び内容	備考
令和元年9月6日	210	奈良交通㈱	RPAの実証実験の検証と導入補助事業の活用研修事業	南京終町～近鉄奈良駅バス停乗車運賃一人分
令和元年9月6日	210	奈良交通㈱	RPAの実証実験の検証と導入補助事業の活用研修事業	近鉄奈良駅～南京終町バス停乗車運賃一人分
計	420			

上記のとおり相違ないことを証明します。

公明党奈良市議会議員団

森岡弘之



(様式1)

領収書等貼付用紙

項 目	研修費
整理番号	

令和元年9月6日実施分

地域科学研究会 電子自治体パートナーズ主催
「RPAの実証実験の検証と導入補助事業の活用」研修事業

領 収 書 公明党奈良市議会議員団
Receipt 宮池明様
領収年月日 2019.8.23
金額 ￥27,820 (消費税等込み)
上記金額確かに領収いたしました
購入商品 JR乗車券類 JR tickets
(30066 4枚)
西日本旅客鉄道株式会社
奈良駅
奈良駅F2発行 40067-01

印紙税申告納
付につき大淀
税務署承認済

領収書等の証拠書類の貼付欄

領 収 書 No.13810507
Receipt 公明党奈良市議会議員団
宮池明様
領収年月日 2019. 8. 23
金額 ￥1,240-
上記金額確かに領収いたしました
購入商品 乗車券等
Tickets
近畿日本鉄道株式会社
19- 8-23 09:55:16 灘奈良138

印紙税申告納
付につき天王寺
税務署承認済

領 収 書 No.13810506
Receipt 公明党奈良市議会議員団
宮池明様
領収年月日 2019. 8. 23
金額 ￥510-
上記金額確かに領収いたしました
購入商品 乗車券等
Tickets
近畿日本鉄道株式会社
19- 8-23 09:54:38 灘奈良138

印紙税申告納
付につき天王寺
税務署承認済

2019年8月19日

請 求 書**奈良市議会議員 宮池明 様**

下記の通り御請求申し上げます。

株式会社 地域科学研究会

東京都千代田区平河町2丁目3番10号

ライオンズビル平河町101

TEL (03) 3234-1231 〒102-0093

代表取締役 緑川 富美雄

請求金額 ￥15,000.-

内 訳	数 量	単 価	金 額	摘 要
2019/9/6 セミナー参加費	1	15000	¥15,000	(消費税込)
「RPAの実証実験の検証と導入補助事業の活用」				
以下、余白				
合 計			¥15,000.-	

支払期限：セミナー開催前日まで、又は9月末日までに願います。

上記外の場合は、お知らせ下さいませ。

振 込 先

みずほ銀行 麴町支店

普通

三菱UFJ銀行 神田支店

普通

三井住友銀行 麴町支店

普通

郵便振替

口座名：(株)地域科学研究会

(振込手数料は各自ご負担の上、お振込下さい。)



総務省

総務省 情報流通行政局
地域通信振興課 地方情報化推進室

課長補佐 植村昌代

〒100-8926 東京都千代田区霞が関2-1-2
合同庁舎2号館11階

TEL:03-5253-5111 (内線24304)

TEL:03-5253-5758 (直通)

FAX:03-5253-5759

E-mail: m2-utemura@soumu.go.jp



両伐材15%以上

令和元年9月6日実施研修事業行程総括表

地域科学研究会 電子自治体パートナーズ主催 RPAの実証実験の検証と導入補助事業の活用(令和元年9月6日開催) 10:00~17:00まで

於 内田洋行ユビキタス協創広場CANVAS(東京都中央区新川2丁目4-7)

9月6日 往路交通費合計(14,740円)

往路	発着時刻	5:09発	5:23発	6:09着	6:48発	9:03着	9:13	9:37着	
駅	南京終町バス停	→	近鉄奈良	→	近鉄京都/JR京都	→	JR東京	→	JR八丁堀
路線	奈良交通路線バス近鉄奈良駅行		京都線京都市行		東海道新幹線のぞみ102号東京行		京葉線蘇我行		
運賃	210円		620円		8,210円				
指定席					5,700円				

9月6日 (復路交通費合計 15,250円)

復路	発着時刻	17:28発	17:30着	18:00発	20:17着	20:30発	21:05着	21:21発	
駅	JR八丁堀	→	JR東京	→	JR京都/近鉄京都	→	近鉄奈良	→	南京終町バス停
路線	京葉線東京行		東海道新幹線のぞみ212号岡山行		奈良線奈良行		奈良交通路線シャープ前行		
運賃	8,210円		620円		210円				
指定席					5,700円				

研修/RPAの実証実験の検証と導入補助事業の活用

2019年9月6日 10:03

研修事業レポート

自治体においても超少子高齢社会の進展の中で職員人材の確保は大きな課題となっている。そこで、パソコン上の定型業務をロボット化するRPA(ロボティック・プロセス・オートメーション)を導入し、定型業務のソフトウェアへ組み込ませたロボット技術がルーチン業務等を代行するシステム化を図るものである。奈良市としても平成30年度で実証実験を実施し、令和元年8月に業務効率化の促進に係る「RPA導入事業業務委託に係るプロポーザルによる事業者選定」を実施した。しかし注意点として「どの業務」を「どんなRPAツールを利用」して「どのように導入・運用・管理」していくかを考える必要があり、全体の業務の中でどの業務、あるいはどの部分をRPAに任せるかを検討してそれに適したRPAツールを導入する必要がある。おやみに自動化すればよいというわけでは無い。このことから、研修を通してシステムの知見を深め、先進事例の研究をする。

I スマート自治体とは 総務省植村氏

スマート自治体とは

2040年(21年後)ごろには日本の総人口は毎年100万人近く減少すると想定される。

懸念される一つに、生産年齢人口の減少も同時に起こる。→労働力の減少

デジタル化するには、これまで自治体が導入してきたシステムをカスタマイズしなければならない。→費用の増大→スマート自治体の高止まりが懸念

○スマート自治体の実現するための原則

- ①行政手続きを紙から電子へ
- ②行政アプリケーションを自前調達式からサービス利用式へ
- ③自治体もベンダーも守りの分野から攻めの分野へ

自治体の声として、自治体職員向けの研修や事例紹介、国や都道府県によりガイドラインを出してほしいと要望もある。→今年度実証事例報告書を国により作成し自治体に情報提供する予定

RPAの方がスモールスタートしやすい。AIは高額になる方向がみられる。

RPAを導入する際、まずは、業務の見直しをして導入・開発シナリオをきちんと作成することが肝要。職員の意識改革にもなることが二次的効果か。

II RPA導入による業務効率化と働きやすい職場づくり 港区の事例若杉氏

超過勤務の多い職員の実態を調査してRPAの実証実験を行うと業務の短縮と完全に寄与し

た。

区民からの申請手続きを電子申請の導入をするとより一層効果がある。

RPA導入により、正確な処理で確認作業が容易になる。

複数の手作業を自動化できる。繁忙期の作業の自動化

複数の自治体と連携した取り組みはまだまだ早いと感じる。

港区は、BPR(業務の見直し・業務改善)を前提としなかった。スモールスタートから始める。BPRは、業務と負担がおおきいと考える。

今後の課題は、RPAの理解を深めるため庁内研修などで横展開の必要性。

導入済みツールの維持管理(端末毎)が必要。

手書き書類への制度向上と適用拡大(港区はOCRを導入)

ブラウザ・デバイス更新時のメンテナンスが必要となる。

ライセンスは、セグメントごとの購入であるのでクライアントごとにライセンスが必要で多くなりすぎ、集中版も検討の必要が出てくる。

Ⅲ RPAを活用した業務改善の取組み 相模原市石川氏

相模原市は経常収支比率が102.5%で財政の硬直化。政令都市の中では人口が少なく、権限が大きく負担が重たい。

カスタマイズ化を原則禁止した。カスタマイズすると、更新等をすると改修費がかかりすぎるためだ。

しかし、その中でも業務の効率化できないものか検討をしRPA導入を決定。

実証実験についてはサーバー型は少し高価。デスクトップ型を選定した。

excelのマクロとのすみわけを検討する必要がある。どこまでがマクロで、個々からはRPAを導入するか。

相模原市は250の業務があるためデスクトップ型だと250台のデバイスが必要となるためサーバー型を導入とした。

相模原市のRPA導入する際の重要事項は・・・

- ・相模原市は、港区とは違いBPRを前提とする。

- ・長期にわたってRPAを運用することから先行導入時に最も重視した点は課内におけるRPA導入シナリオの作成体制の構築。

考察

総務省からRPAにかかる概要的な講義があり、港区と相模原市の事例の報告があった。

概ね、職員数の減の中で、ロボット技術を活用することでそれをカバーすること、そのことで職員の負担軽減と働き方改革を実現していこうとする意識がはっきりと伝わってきた。また、RPA技術を導入するにあたりきちんと考え方と導入シナリオ作成する等の庁内体制を整えることが重視しているとあった。

しかし、導入する考え方については、港区は「BPRを前提としない」とあり、相模原市は「BPR

第Ⅸ期 セミナー第4回 [受講証]

No. 8

奈良市議会議員

宮池 明 様

電子自治体推進パートナーズ(事務局)

あすの街と村を考える
地域科学研究会

東京都千代田区平河町 2-3-10
 ライオンズ平河町 101 〒102-0093
 TEL 03(3234)1231 FAX 03(3234)4993
 E-mail; machi@chiikikagaku-k.co.jp

(担当:)

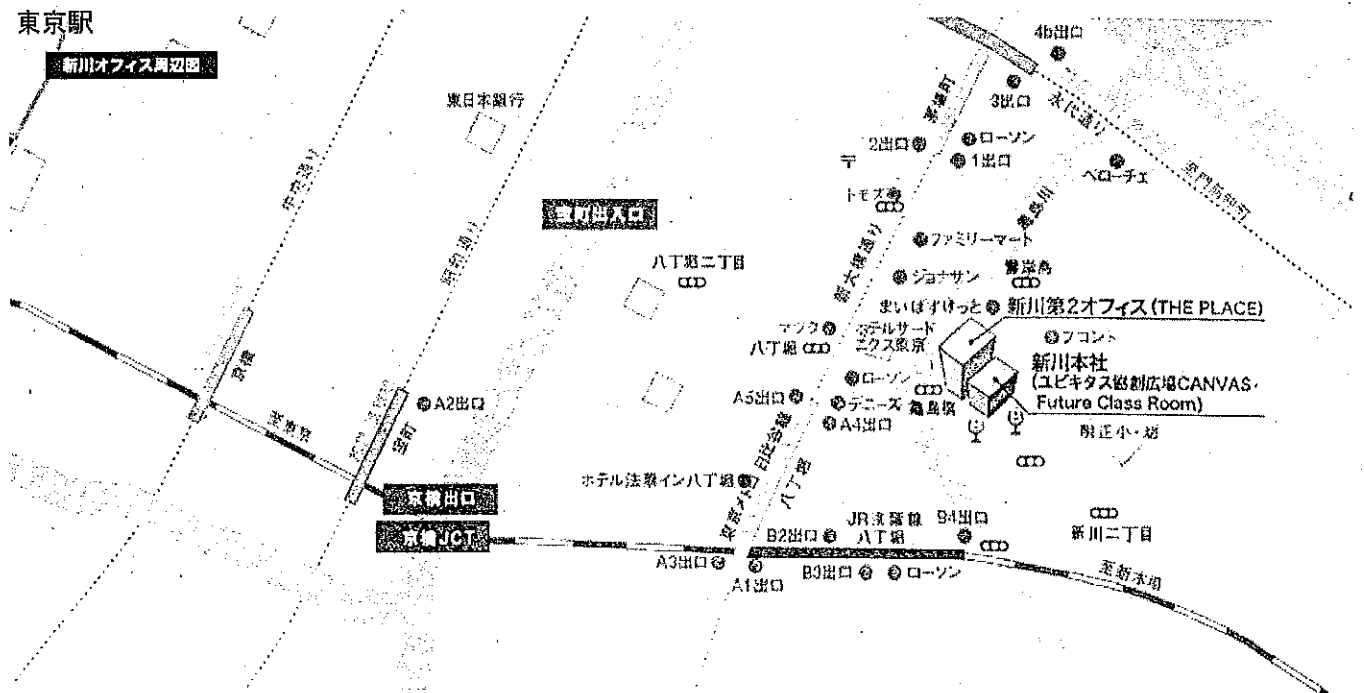
第4回:『RPAの実証実験の検証と導入補助事業の活用』
受講証・会場地図のご送付について

2019年9月6日(金)10:00~17:00 内田洋行 東京ユビキタス協創広場CANVAS

前略 この度は上記セミナーにお申込みいただき、誠にありがとうございます。受講証及び会場地図をお送りしますので、宜しくご確認の程お願い申し上げます。 草々

(会場) 内田洋行 東京ユビキタス協創広場 CANVAS 2階会議室 (東京都中央区新川 2-4-7)
 (「UCHIDA」のロゴ看板がある建物)

- JR・地下鉄(東京メトロ): 日比谷線「八丁堀駅」下車、A4出口より徒歩4分
- 日比谷線・東西線「茅場町駅」下車、1番出口より徒歩5分
- JR京葉線「八丁堀駅」下車、B4出口より徒歩5分
- 東京駅よりバス: 東京駅八重洲南口より「東15系統」または「東16系統」で「深川車庫」「豊洲駅」「住友ツインビル」行きで4つめの停留所「新川」(内田洋行本社前とアナウンス有り)で下車、徒歩1分
- ※お車でのご来館はご遠慮下さい。



追伸: 当日ご都合が悪くなられた場合には、代理の方の出席をお願い致します。もしくは、「メディア参加」扱いとさせていただきますので、宜しくご了承の程お願い申し上げます。

メディア参加: 研修会開催後に講演収録CD(未編集)と配布資料をお送り致します。お支払いは請求書を同封しますので銀行振込でお願い致します。なお、植村氏(総務省)の質疑応答と若杉氏(港区)のご講演、パネル討論は収録されません。

RPAの実証実験の検証と導入補助事業の活用

参加者一覧(申込順・敬称略)

開催日:2019年9月6日

No.	氏名	団体名・所属
1	藤井 健治	(株)両備システムズ公共ソリューション事業部
2	徳田 博之	(株)両備システムズ公共ソリューション事業部
3	小林 貴虎	三重県議会議員
4	山岸 恵	藤沢市総務部IT推進課
5	大湖 昭彦	稲敷市政務調整部政策企画課
6	渡辺 優子	富士通(株)行政ビジネス推進統括部行政第一ビジネス推進部
7	青柳 成明	宮崎県総務部税務課税務電算担当主任主事
8	宮池 明	奈良市議会議員
9	畠山 敬一	青森県議会
10	野崎 誠一	富士電機(株)パワエレシステム インダストリー事業本部情報ソリューション事業部 行政情報システム部行政情報技術課課長補佐
11	西津啓次郎	浦安市財務部市民税課主任主事
12	岩永 真生子	長崎県情報政策課主任主事
13	伊藤 潤一郎	尾花沢市総合政策課主事
14	杉島 孝太	(株)NS・コンピュータサービス公共ソリューション部営業課
15	曾我 修	京都市議会議員
16	細田 啓行	朝霞市市政情報課市政情報係長
17	山内 嘉樹	新居浜市企画部情報政策課課長
18	星野 正仁	柏崎市議会議員
19	藤田 平	北日本コンピューターサービス(株)東日本営業部 部長
20	中新 零帝	北日本コンピューターサービス(株)関東DIALOGUE営業部 部長代理
21	八代 毅利	西宮市議会議員
22	黒川 尚	相模原市企画財政局企画部情報政策課主査
23	宮崎 昌美	(株)アイネス公共ソリューション本部企画戦略 シニアコンサルタント
24	信田 典夫	(株)アイネス公共ソリューション本部企画戦略 企画課長
25	五十嵐 一夫	(株)BSNアイネット公共事業本部営業部マネジャー〔新潟〕
26	下越 淳平	(株)BSNアイネット 公共事業本部 チーフ〔新潟〕
27	伊平 寿之	富士電機(株) 営業本部ICTソリューション統括部営業第一部営業第二課
28	鈴木 一種	(株)内田洋行 営業本部ガバメント事業推進部
29	永井 孝幸	(株)内田洋行 営業本部 官公自治体システムサポートセンター部長
30	齊藤 大輝	(株)内田洋行 営業本部 ガバメント事業推進部
31	黒谷 歩未	(株)内田洋行 営業本部 ガバメント事業推進部

32	緑川 富美雄	(株)地域科学研究会
33	大石 春奈	(株)地域科学研究会
34	遠山 伸	(株)地域科学研究会
35	諸橋 昭夫	行政情報研究所所長、電子自治体推進パートナーズ会長
講師	植村 昌代	総務省情報流通行政地域通信振興課地方情報化推進室課長補佐
講師	若杉 健次	港区総務部情報政策課長
講師	石川 綾菜	相模原市企画財政局企画部情報政策課主事
講師	井谷 善治	(株)日立システムズ公共・社会事業グループ公共事業拡販推進本部 新事業開拓推進部主任技師
講師	榎並 利博	(株)富士通総研経済研究所主席研究員、電子自治体推進パートナーズ副会長

【電子自治体推進パートナーズ】第IX期 戦略セミナーを応援します

両備システムズ 株式会社 BSNアイネット

北日本コンピュータサービス株式会社



株式会社 アイナス

富士電機
Innovating Energy Technology

特別協賛(会場提供)

UCHIDA



2019年度以降事業【第4回】自治体業務改革セミナー

スマート自治体の構築とRPA導入—

RPAの実証実験の検証と導入補助事業の活用

- 総務省：RPA導入の財政・人的支援施策
- 港区、日立システムズの実証実験から先行導入へのプロセス
- 相模原市のRPA導入補助事業活用のねらい
- 〔パネル討論〕RPA導入のねらい・効果と維持管理の課題

2019年9月6日(金) 10:00～17:00

【講師陣】

- | | | |
|-------|---|--|
| 植村 昌代 | 氏 | ／総務省情報流通行政局地域通信振興課
情報化推進室課長補佐 |
| 若杉 健次 | 氏 | ／港区総務部情報政策課長 |
| 石川 綾菜 | 氏 | ／相模原市企画財政局企画部情報政策課主事 |
| 井谷 善治 | 氏 | ／(株)日立システムズ公共・社会事業グループ
公共事業拡販推進本部新事業開拓推進部主任技師 |
| 榎並 利博 | 氏 | ／(株)富士通総研経済研究所主席研究員
電子自治体推進パートナーズ副会長 |

主催：電子自治体推進パートナーズ

会場：内田洋行 東京ユビキタス協創広場CANVAS

協賛：(株)アイネス

北日本コンピューターサービス(株)

(株)BSNアイネット

(株)両備システムズ

富士電機(株)

特別協賛(会場提供)：(株)内田洋行

事務局



あすの街と村を考える

地域科学研究会

東京都千代田区平河町2-3-10

ライオンズ平河町101 〒102-0093

TEL 03 (3234) 1231 FAX 03 (3234) 4993

<http://cloud.chiikikagaku-k.co.jp/>

時	講義内容	頁
1. スマート自治体の実現に向けて		
10:00	①スマート自治体とは ②自治体におけるRPAの導入状況 ③RPAの導入のための財政支援、人的支援	総務省情報流通行政局地域通信振興課 地方情報化推進室課長補佐 植村 昌代 氏
11:00		1-1 ? 1-28 《質疑応答》
2. RPAの先駆的取組みの検証と導入補助事業の活用		
11:10	(1) [東京・港区] RPA導入による業務効率化と働きやすい職場づくり ～本格導入の効果と今後～	
12:00	①ICTの活用に向けた取組み ②RPA導入に向けた実証実験と本格導入 ③業務での本格導入と効果 ④RPA導入拡大と今後	港区総務部情報政策課長 若杉 健次 氏
13:00	(2) [神奈川・相模原市] RPAを活用した業務改善の取組み ～RPA導入補助事業と本格導入への準備～	
13:50	①導入のきっかけ ②実証実験から先行導入へ ③導入における考え方 ④今後の展望	相模原市企画財政局企画部情報政策課主事 石川 綾菜 氏
14:00	(3) [システムベンダー] 弊社ADWORLD利用団体でのRPA実証実験 ～市民税異動データ作成作業の効率化 —特別徴収に係る給与所得者異動届出の多重入力解消～	
14:50	①実証実験概要 ②現状分析 ③RPA適用 ④実証実験結果 ⑤検証結果の分析と考察	(株)日立システムズ公共・社会事業グループ 公共事業拡販推進本部新事業開拓推進部主任技師 井谷 善治 氏
3. [パネル討論(質疑応答&意見交換)]		
15:05	[問題提起] 自治体業務改革におけるRPA導入のねらいと効果	
15:25	①RPAの意義と効果のまとめ ②導入・維持管理における課題	(株)富士通総研経済研究所主席研究員 電子自治体推進パートナーズ副会長 榎並 利博 氏
15:25	[パネル討論(質疑応答&意見交換)]自治体業務改革とRPA実装化の方策 司 会:榎並 利博氏((株)富士通総研経済研究所主席研究員、 電子自治体推進パートナーズ副会長)	
17:00	パネラー:若杉健次氏(港区)、石川綾菜氏(相模原市)、 井谷善治氏((株)日立システムズ)	

スマート自治体の実現にむけて

総務省 情報流通行政局
地方情報化推進室
課長補佐 福村 匡代

RPA導入による 業務効率化と働きやすい職場づくり ～本格導入の効果と展望～

令和元年9月6日
港区情報政策課長 若杉 健次

RPAを活用した 業務改善の取組み

～RPA導入補助事業と本格導入への準備～

相模原市情報政策課 益川 綾菜



HITACHI
Inspire the Next

弊社住民情報システム利用団体でのRPA実証実験
～市民税異動データ作成作業の効率化～
(特別徴収に係る給与所得者異動届出の多重入力解消)

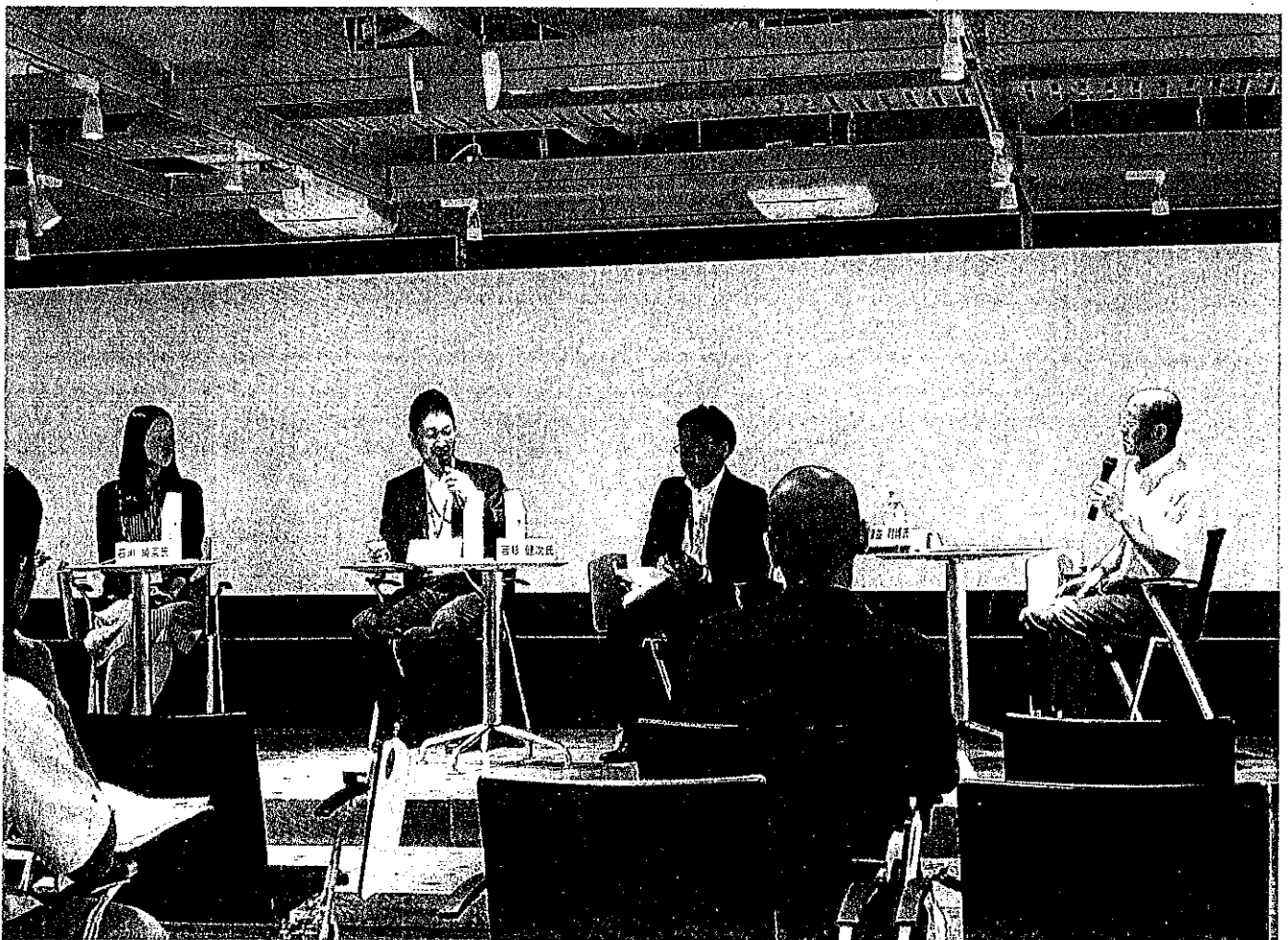
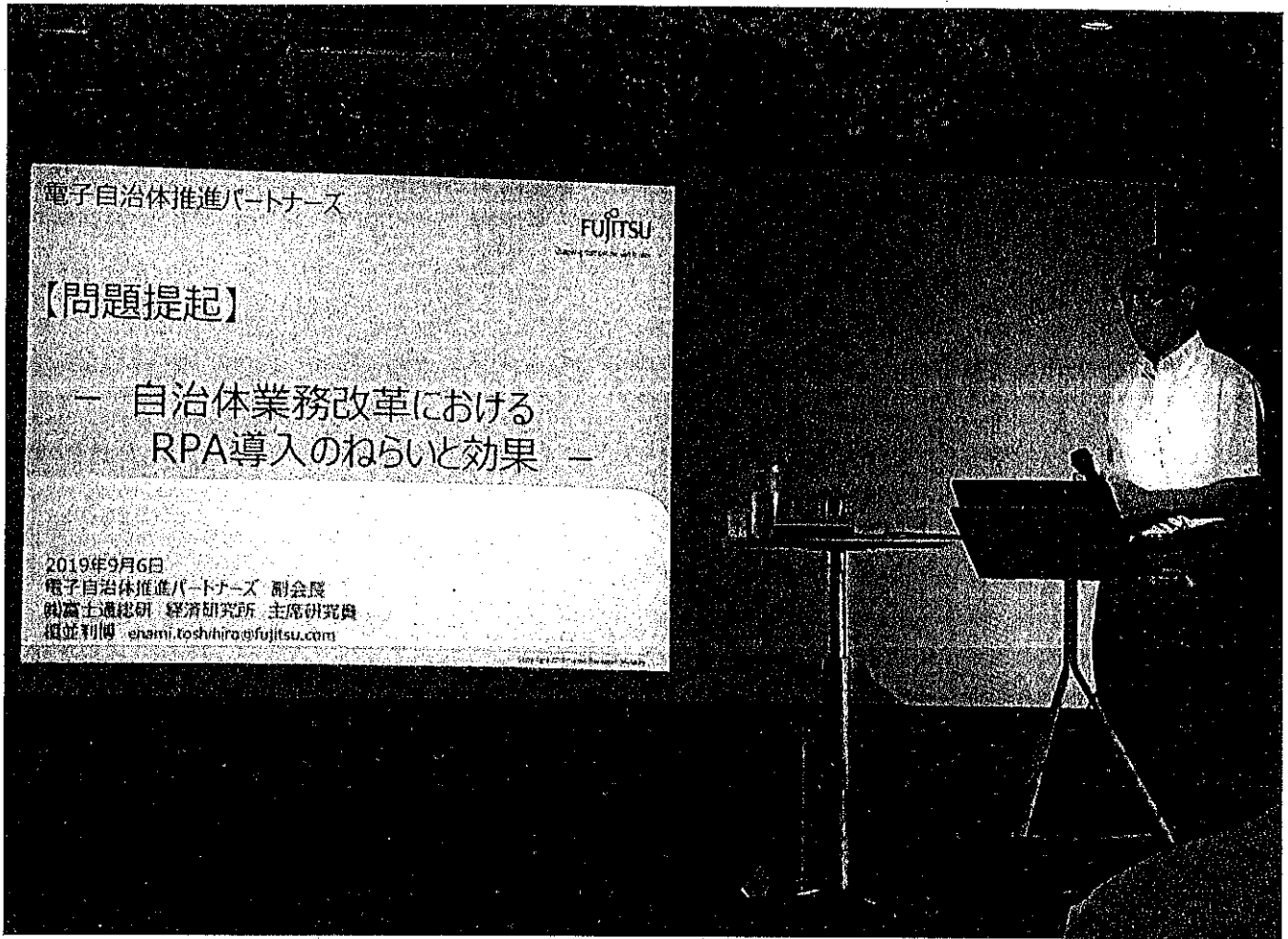


令和元年9月6日
株式会社 日立システムズ
公共事業拡張推進本部
新事業開拓推進部

Human * IT

© Hitachi Systems, Ltd 2019. All rights reserved.





項目別一覧表(項目別元帳)

項目	広報費
----	-----

(単位:円)

整理番号	支出年月日	支出金額	支出証拠書類 の額面金額	摘 要
1	令和1年8月8日	275,940	275,940	会派広報誌作成料・振込手数料
計		275,940	275,940	

領収書等貼付用紙

項 目	広報費										
整理番号	/										
領収書等の証拠書類の貼付欄	別紙										
事業名、 用途及び内容等	<p style="text-align: center;">公明党奈良市議会議員団 議会活動広報誌作成料</p> <table style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <td style="padding-right: 20px;">15,000部</td> <td style="text-align: right;">275,400円</td> </tr> <tr> <td>振込手数料</td> <td style="text-align: right;">540円</td> </tr> <tr> <td colspan="2" style="border-top: 1px solid black;"></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td style="text-align: right;">275,940円</td> </tr> </table> <p style="margin-left: 20px;">8月8日</p>			15,000部	275,400円	振込手数料	540円			計	275,940円
15,000部	275,400円										
振込手数料	540円										
計	275,940円										
調査の概要											

領 収 証

№ 046701

公明党奈良市議会議員団殿

令和元年 8月8日

¥ 275,400

但し 6 月分広告料 現金, 小切手, (振込) 手形 (), 相殺

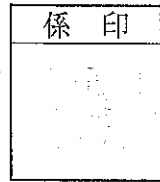


明	現 金	
	小 切 手	
細	振 込	✓
	相 殺	
	合 計	

上記金額正に領収致しました

株式会社 東 弘

〒102-0074
東京都千代田区九段南 4-8-21
TEL. 03-3230-7451 (代) FAX. 03-3230-7451



※社印、係印又は署名のなきもの、領収金額および領収日の訂正したものは無効です。

NANTO BANK カードサービスご利用明細

いつもご利用いただきましてありがとうございます。

お取引内容	取扱店	ご利用年月日
振替振込	025	01-08-08
お取引銀行	お取引店	口座番号
0162	0025	
お取引	1万円(枚) 5千円(枚) 千円(枚)	硬貨円
現金内訳	*** **	*
お取扱時分	お取引金額	手数料
13:46	¥275,400	¥540
残高		おつり
	*	*

銀行使用欄

0193

ご案内またはお振込内容

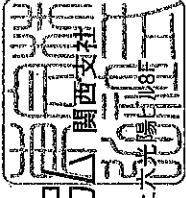
三菱UFJ銀行
天六支店
当座
カ) トウゴウ リマ

コウメイトウナラウキ カイキ インタソ クリ
コウリ リマ

裏面のご案内等もあわせてご覧ください。南都銀行

15 107 25.05 (2016.6) × 1.00 (1-FRP)

請求書



TOKO 株式会社 東弘

〒630-8580

奈良県奈良市二条大路南一丁目1-1

奈良市役所 議会棟内

公明党奈良市議会議員団様

〒543-0001 大阪府大阪市天王寺区上本町6-6-26 上本町ビル8F
 Tel 06-6776-5201 Fax 06-6776-5205

検印	締日	日付	請求番号
	末日	19/06/30	62410

下記の通りに請求申し上げます。

今回売上額	消費税額	今回請求額
¥255,000	¥20,400	¥275,400

50050680

掲載日	媒体名 / エリア / スペース / 件名 / 備考	数量	単価	売上金額	消費税額 (8%)	税込金額
19/06/21	制作費 公明なら原稿 A3 両面カラー			150,000	12,000	162,000
19/06/21	印刷費 公明なら A3 両面カラー	15,000	7	105,000	8,400	113,400
				255,000	20,400	275,400
合計						

◎お振込みは右記銀行口座へお願い致します。

口座名義: 株式会社 東弘

カナ名義: カブシキガイシャ トコウ

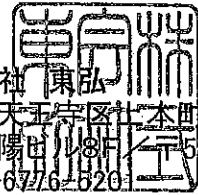
三菱UFJ/天六 当座預金 No. [REDACTED]

三井住友/天六 当座預金 No. [REDACTED]

■ 御見積書 ■

2019年5月吉日

公明党奈良市議会議員団御中



株式会社 公明奈良
 大阪市天王寺区北本町6-6-26
 上六光陽ビル8F TEL 543-0001
 TEL06-6776-5201

品名 : KOMEI NARA

仕様 :

御見積金額 : ￥275,400

内 容	数 量	金 額	備 考
デザイン制作費 A3サイズ両面カラー	2ページ	150,000	納期7日間
印刷費 コート紙73kg 十字折り	15,000	105,000	
合計		255,000	
消費税		20,400	
大合計		¥275,400	

KOMBEI NARA制作・印刷物発注書

株式会社 東弘 関西支社 行き

2019年5月30日

(Fax: 06-6776-5205)

下記の内容で制作・印刷の発注を致します。

御社名	公明党奈良市議会議員団	御届印	
御住所	奈良市東九条町 1154-5		
御担当者	みず 117 あき 明		
御連絡先	Tel: 0742-63-1551 Fax: 0742-63-1567		
支払条件		6月末締め翌月7月 未振込支払い	

お申込明細

完成月	制作内容	合計料金(税込)	備考
2019/6/20頃 予定	公明奈良 チラシA3両面カラー デザイン制作・印刷一式	¥275,400	

申込先:

株式会社 東弘 関西支社

大阪市天王寺区上本町6-6-26 上六光陽ビル8F / 〒543-0001

担当:

Tel: 06-6776-5201 Fax: 06-6776-5205

Email: hirotia@ad-toko.co.jp



編集発行

公明党奈良市議会議員団

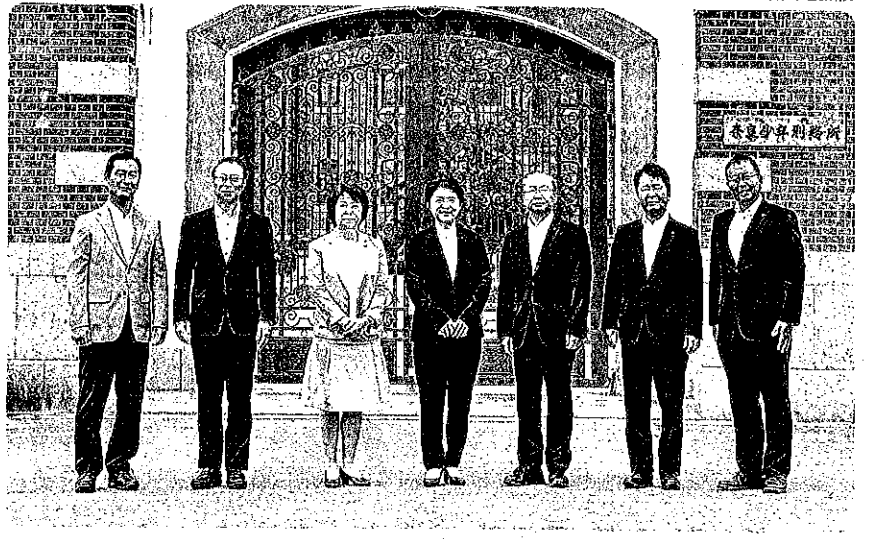
〒630-8580 奈良市二条大路南1-1-1 TEL(0742) 34-1111(代表)

ホテル等を備えた複合施設に生まれ変わる旧奈良監獄前

平素は、市民の皆様から公明党奈良市議会議員団の活動に対して、ご理解を賜り、ありがとうございます。

私たち市議団は、平成30年度におきまして奈良市の将来のあるべき姿～ビジョン～を「子ども」「若者」「高齢者」「観光」に集約してお示するとともに支え合いの共生社会の実現を目指して、地域に根差した活動を展開してまいりました。そこで、市議団の平成30年度の取り組み実績と、令和元年度予算に反映できました事業をご報告いたします。

今、わが国並びに奈良市が直面する最も大きな課題は人口減少と少子高齢化社会の進行にほかなりません。今後、こういった中でも令和の時代が希望豊かな地域社会になるよう全力で取り組んでまいります。



公明党奈良市議会議員団

幹事長 宮池 明 早田 哲朗 藤田 幸代 田畑 日佐恵
森岡 弘之 九里 雄二 伊藤 剛 (写真左より)

佐保小学校のブロック塀改修



工事前



工事後

ブロック塀のある
全小中学校の点検と改修

実現しました!

平成30年6月、大阪府北部地震を受け、奈良市教育委員会宛に「学校施設・通学路の安全点検に関わる緊急要望」を実施

奈良市若者サポートセンター 「Restartなら(リスなら)」



悩める若者の相談窓口を設置
若者や家族などの相談を受けて、
学び直しや就労など自立に向けた支援をします。

- 若者の自立をサポートします
ここにもいる、君のミカタ。
- 中学校や高校を卒業したけど進路が決まっていない
 - 退学してしまったけど学び直しがしたい
 - 自分がどんな職業に向いているのかわからない
 - 働きたいけれど就職活動の方法がわからない
 - 自信がなくて社会に一歩踏み出せない
 - 引きこもっている家族の将来が心配 など

お気軽にご相談ください
0742-34-4777

奈良市若者サポートセンター「Restartなら(リスなら)」

時間：月曜日～金曜日 8:30～17:15(土、日、祝、年末年始は休業)
場所：奈良市役所中央棟2階
奈良市役所 〒630-8580 奈良市二条大路南一丁目1番1号

平成29年3月16日仲川市長に対し「子ども・若者のライフステージに応じた切れ目のない支援を構築するための政策提言」を実施

項目別一覧表(項目別元帳)

項目	要請・陳情活動費
----	----------

(単位:円)

整理番号	支出年月日	支出金額	支出証拠書類 の額面金額	摘 要
1	令和1年9月5日	29,050	29,050	陳情「鉄道駅のバリアフリー化推進に係る要望書の提出」
2	令和1年11月20日	126,100	132,740	陳情「大和西大寺駅周辺整備事業等の社会資本整備総合交付金確保の活動」
計		155,150	161,790	

領収書等貼付用紙

項 目	要請・陳情活動費
整理番号	1
領収書等の証拠書類の貼付欄	別紙
事業名、使途及び内容等	<p>詳細は別紙のとおり</p> <p>合計 29,050円</p>
調査の概要	

要請・陳情報告書

項 目	陳情活動費
整理番号	

報告日：令和元年9月9日

報告者	
氏名	早田 哲朗 (印)
氏名	(印) (印)
氏名	(印) (印)

下記の通り報告致します。

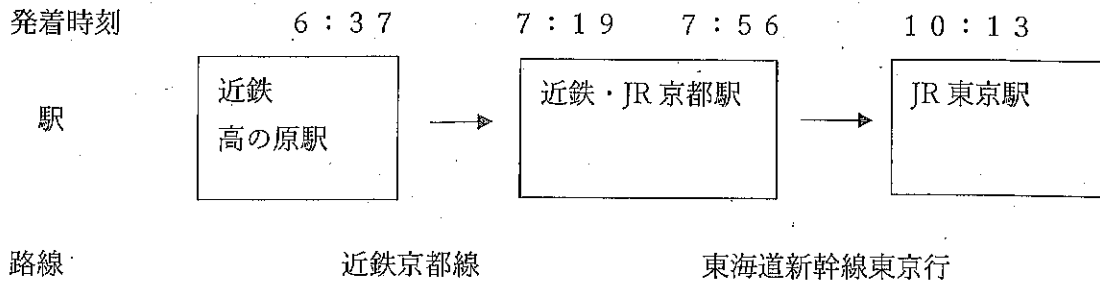
項 目	内 容																
実施年月日	令和元年9月5日(木)																
<ul style="list-style-type: none"> ・陳情先 ・所在地 ・面談者 	国土交通省 副大臣 東京都千代田区霞が関2-1-3 中央合同庁舎 大塚 高司 国土交通副大臣																
陳情の概要 <ul style="list-style-type: none"> ・目的 ・内容 	鉄道駅のバリアフリー化推進に係る要望書の提出 鉄道駅のバリアフリー化の関連予算について、速やかかつ十分な確保の要望を行った地域の要請と支援が固まり、今年度整備着手予定であった平城駅については国の事業採択が見送られたことにより、整備が先送りとなった為、奈良県議会議員と共に現状の説明と要望書を提出した。 経費詳細：新幹線¥27,420(往復) 近鉄電車¥1120(往復) 特急券¥510(片道)																
添付資料	別紙資料添付：支払証明書 領収書等貼付用紙 写真等 工程表 名刺 要望書																
費用の内訳	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; font-size: small;"> <tr> <th style="width: 10%;">宿泊費</th> <th style="width: 10%;">交通費 (支払い証明)</th> <th style="width: 10%;">資料購入代</th> <th style="width: 10%;">ガソリン代</th> <th style="width: 10%;">有料道路代</th> <th style="width: 10%;">タクシー代</th> <th style="width: 10%;">その他</th> <th style="width: 10%;">合計</th> </tr> <tr> <td></td> <td style="text-align: center;">29,050</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td style="text-align: center;">29,050</td> </tr> </table>	宿泊費	交通費 (支払い証明)	資料購入代	ガソリン代	有料道路代	タクシー代	その他	合計		29,050						29,050
	宿泊費	交通費 (支払い証明)	資料購入代	ガソリン代	有料道路代	タクシー代	その他	合計									
	29,050						29,050										

令和元年9月5日陳情活動工程表

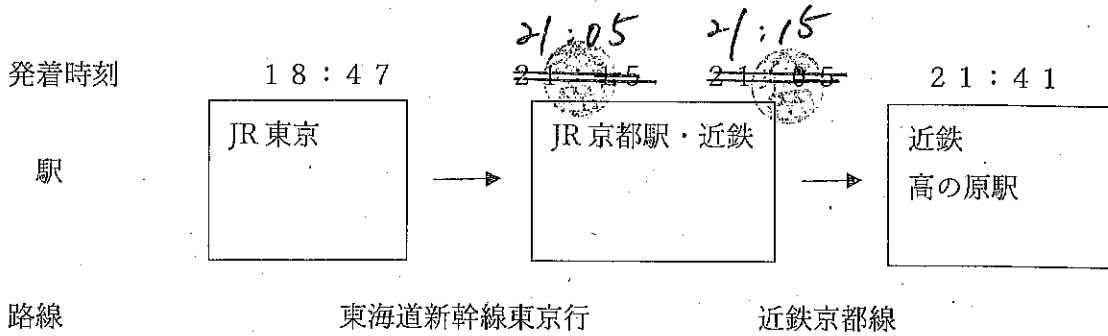
鉄道駅のバリアフリー化推進に係る要望書の提出

於 国土交通省・東京都千代田区霞が関 2-1-3 中央合同庁舎

9月5日

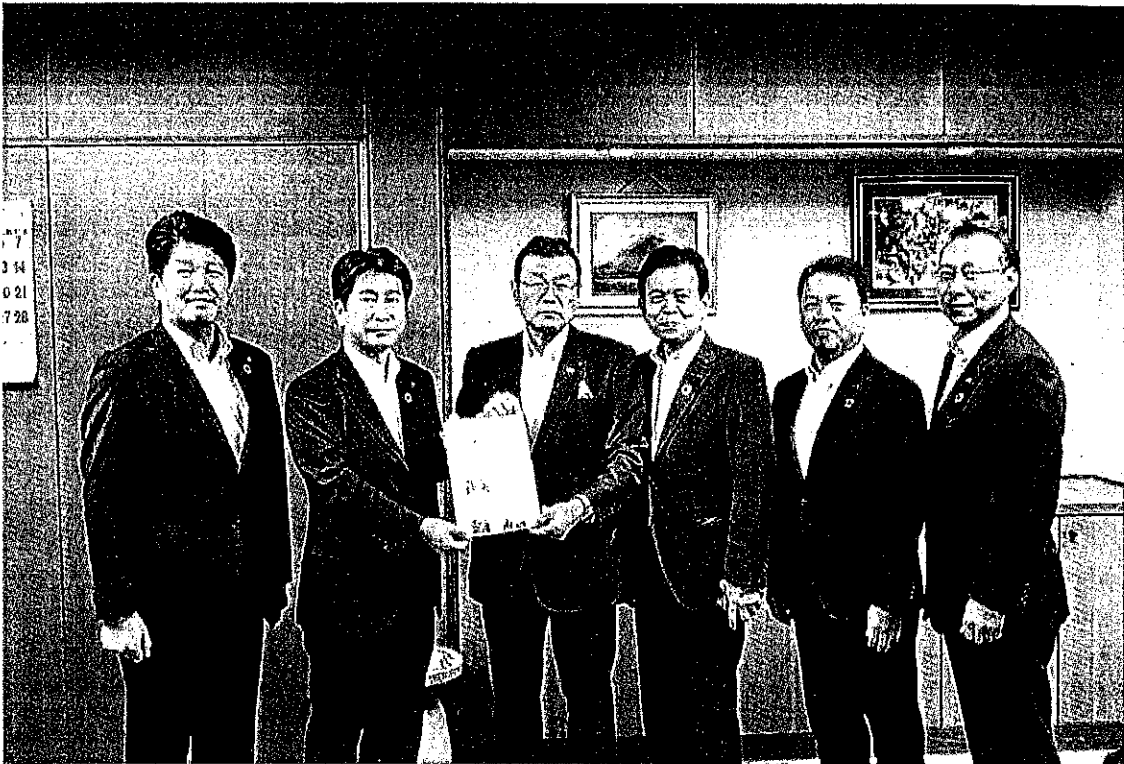


9月5日



令和元年9月5日

左→石川参议院議員、大甲県議会議員、大塚副大臣、山中県議会議員、
亀甲県議会議員、早田市議会議員



国土交通副大臣

衆議院議員

おおつか たか し
大塚 高 司



国土交通省

鉄道駅のバリアフリー化推進に係る要望書

大塚国土交通副大臣 様

公明党

奈良県議会議員 大国 正博

〃 山中 益敏

〃 亀甲 義明

奈良市議会議員 早田 哲朗

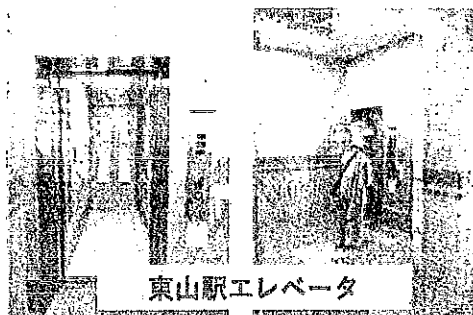
国にお寄せの要望

鉄道駅のバリアフリー化につきましては、「令和2年度までに1日平均利用者数3千人以上の駅を原則としてバリアフリー化する」ことを実現に向け取り組まれてきたところですが、東京オリンピック・パラリンピックのレガシーとして残していくためにも、**関連予算について、速やかかつ十分に確保されるよう、要望します。**

奈良県内での取り組み

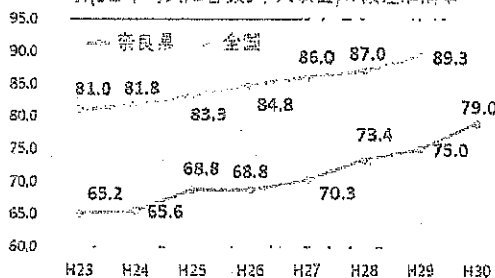
奈良県内でも、鉄道事業者を中心に国、地方自治体の支援のもと、鉄道駅のバリアフリー化を進めてきました。

その結果、今年5月には、東山駅（生駒市）の整備が完了するなど、平成23年度以降、8駅で段差解消が実現しました。



東山駅エレベータ

駅(1日平均乗降客数3千人以上)の段差解消率



奈良県内の現状

平成30年度末時点での奈良県内の鉄道駅の段差解消率は79.0%と平成23年より約14ポイント上昇しましたが、全国平均と比べると、依然低い状況にあります。

また、現在も、前栽駅（天理市）、坊城駅（橿原市）の2駅で継続的な整備が進められていますが、残念ながら、地域の要請と支援が固まり、今年度整備着手予定であった平城駅（奈良市）、耳成駅（橿原市）については国の事業採択が見送られたことにより、整備が先送りとなりました。



耳成駅地下改札



平城駅階段



領収書等貼付用紙







項 目	要請・陳情活動費
整理番号	2
領収書等の証拠書類の貼付欄	別 紙
事業名、 使途及び内容等	<p style="text-align: center;">詳細は別紙のとおり</p> <p style="text-align: right;">合計 126,100円</p>
調査の概要	

要請・陳情報告書

項 目	陳情活動費
整理番号	

報告日：2019年 11月 30日

報告者

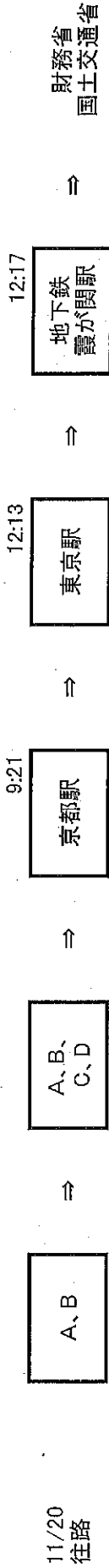
氏 名	森岡 弘之 	宮池 明 	
氏 名	藤田 幸代 	九里 雄二 	
氏 名			

下記の通り報告致します。

項 目	内 容																
要請・陳情年月日	令和元年11月20日 13:00～16:00																
<ul style="list-style-type: none"> ・ 陳情先 ・ 所在地 ・ 面談者 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 財務省 主計局 太田充局長 東京都千代田区霞が関3-1-1 ・ 国土交通省 御法川副大臣 都市局) 北村知久局長、本田武志課長、小俣課長補佐、 東京都千代田区霞が関2-1-3 																
陳情の概要 <ul style="list-style-type: none"> ・ 目 的 ・ 内 容 	<p>目的： 奈良市の道路及び土地区画整備事業として、社会資本整備総合交付金を活用した事業執行に当たって交付金の総額確保に向けた陳情を行う。</p> <p>内容： 対象となる重点事業として、「大和西大寺駅北口駅前広場及び南土地区画整備事業、大和中央道敷島工区・六条奈良阪線」各整備事業の執行に必要不可欠な交付金の総額確保に向けて主幹する財務省と国土交通省に直接状況説明と要望を行う。</p>																
添付資料	<ul style="list-style-type: none"> ・ 財務省への陳情趣意書、 ・ 陳情に向けた奈良市予算要望スケジュール ・ 令和2年度社会資本整備総合交付金に関する要望説明書 ・ 支払い証明書、 ・ 行程表、 ・ 交通費領収書、 ・ 面会者名刺 ・ その他：手土産 (¥740×4名=¥2,960)・・・明細は別紙 																
費用の内訳	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; font-size: small;"> <tr> <th>宿泊費</th> <th>交通費 (支払い証明)</th> <th>資料購入代</th> <th>ガソリン代</th> <th>有料道路代</th> <th>タクシー代</th> <th>その他</th> <th>合計</th> </tr> <tr> <td></td> <td style="text-align: center;">¥123,140</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td style="text-align: center;">¥2,960</td> <td style="text-align: center;">¥126,100</td> </tr> </table>	宿泊費	交通費 (支払い証明)	資料購入代	ガソリン代	有料道路代	タクシー代	その他	合計		¥123,140					¥2,960	¥126,100
	宿泊費	交通費 (支払い証明)	資料購入代	ガソリン代	有料道路代	タクシー代	その他	合計									
	¥123,140					¥2,960	¥126,100										

陳情活動行程表 2019年11月20日

大和西大寺駅周辺整備、大和中央道整備、六条奈良坂線整備に係る社会資本整備総合交付金確保に向けた
財務省及び国土交通省への陳情活動

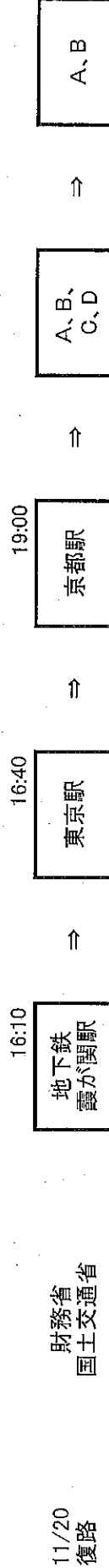


奈良交通バス

近鉄電車

都営地下鉄

- A:北神殿(森岡)
- B:南京終町(宮池)
- C:近鉄奈良駅(森岡)
- D:近鉄奈良駅(宮池)
- C:近鉄高の原駅(藤田)
- D:近鉄九条駅(九里)



奈良交通バス

近鉄電車

都営地下鉄

- A:近鉄奈良駅(森岡)
- B:近鉄奈良駅(宮池)
- C:近鉄高の原駅(藤田)
- D:近鉄九条駅(九里)
- A:北神殿(森岡)
- B:南京終町(宮池)

支 払 証 明 書

項	目	陳情活動費
---	---	-------

(単位：円)

支払年月日	支 払 額	支 払 先	使途及び内容	備 考
R1. 11. 20	440	奈良交通バス	財務省・国土交通省への陳情活動	北神殿町～近鉄奈良往復運賃 1人分：(¥220)×1人×2
R1. 11. 20	440	奈良交通バス	財務省・国土交通省への陳情活動	南京終町～近鉄奈良往復運賃 1人分：(¥220)×1人×2
R1. 11. 20	4,640	近畿日本鉄道	財務省・国土交通省への陳情活動	(奈良～京都)往復乗車券特急券 2人分：(¥640+¥520)×2人×2
R1. 11. 20	2,180	近畿日本鉄道	財務省・国土交通省への陳情活動	(高の原～京都)往復乗車券特急券 1人分：(¥570+¥520)×1人×2
R1. 11. 20	2,320	近畿日本鉄道	財務省・国土交通省への陳情活動	(九条～京都)往復乗車券特急券 1人分：(¥640+¥520)×1人×2
R1. 11. 20	1,360	都営地下鉄	財務省・国土交通省への陳情活動	(東京～霞が関)往復乗車券 4人分：¥170×4人×2
計	11,380			

上記のとおり相違ないことを証明します。

公明党奈良市議会議員団 幹事長 森岡 弘之



領収書等貼付用紙

項 目	陳情活動費
整理番号	

領収書等の証拠書類の貼付欄

令和元年11月20日 実施

財務省、国土交通省への社会資本整備総合交付金確保に向けた陳情活動

領 収 証

2019年11月20日

公明党奈良市議会議員団 様

金55,880円

ただし、乗車券類代として、上記金額を受領しました。

本領収証は時間がたつと文字が薄くなる場合がありますので、長期間保存する場合はコピーをお取り下さい。

印紙税申告納
付につき渋谷
税務署承認済

東日本旅客鉄道株式会社
東京841 No.000064

領 収 書

Receipt _____ 様

領収年月日 2019.11.19
金額 ¥41,910 (消費税等込み)

上記金額確かに領収いたしました

購入商品 JR乗車券類 JR tickets

(40130 3枚)
西日本旅客鉄道株式会社

奈良駅
奈良駅MK1発行 50131-02

印紙税申告納
付につき大淀
税務署承認済

領 収 書

Receipt _____ 様

領収年月日 2019.11.19
金額 ¥13,970 (消費税等込み)

上記金額確かに領収いたしました

購入商品 JR乗車券類 JR tickets

(50264 1枚)
西日本旅客鉄道株式会社

奈良駅
奈良駅F2発行 60265-01

印紙税申告納
付につき大淀
税務署承認済

領収書等貼付用紙

項	目	陳情活動費
整理番号		

領収書等の証拠書類の貼付欄

令和元年11月20日 実施

財務省、国土交通省への社会資本整備総合交付金確保に向けた陳情活動

手土産 明細 (領収書は別紙)

財務省	主計局	1個	3200円	
国土交通省	都市局長	1個	3200円	
国土交通省	副大臣	1個	3200円	計 9600円

参加者 公明党 森岡 宮池 九里 藤田 4人
 自民党 森田 北 東久保 三浦 横井 八尾 山本 太田 道端 9人

9600 ÷ 13 738.46

1人あたり 740円負担 (八尾議員のみ 720円)

領 収 証

様

No. _____

☆

¥ 3,200 -

但 さつ ま 焼

2019 年 11 月 18 日 上記正に領収いたしました

内 訳

税抜金額

消費税額等(%)

収 入
印 紙

〒630-8333 奈良市中新屋町29番地

株式会社 春 園 庵

代表取締役 野 崎 勝 義

TEL (0742) 22-6483

FAX (0742) 23-8281

コクヨ ウケ-55

領 収 証

様

No. _____

☆

¥ 3,200 -

但 さつ ま 焼

2019 年 11 月 18 日 上記正に領収いたしました

内 訳

税抜金額

消費税額等(%)

収 入
印 紙

〒630-8333 奈良市中新屋町29番地

株式会社 春 園 庵

代表取締役 野 崎 勝 義

TEL (0742) 22-6483

FAX (0742) 23-8281

コクヨ ウケ-55

領 収 証

様

No. _____

☆

¥ 3,200 -

但 さつ ま 焼

2019 年 11 月 18 日 上記正に領収いたしました

内 訳

税抜金額

消費税額等(%)

収 入
印 紙

〒630-8333 奈良市中新屋町29番地

株式会社 春 園 庵

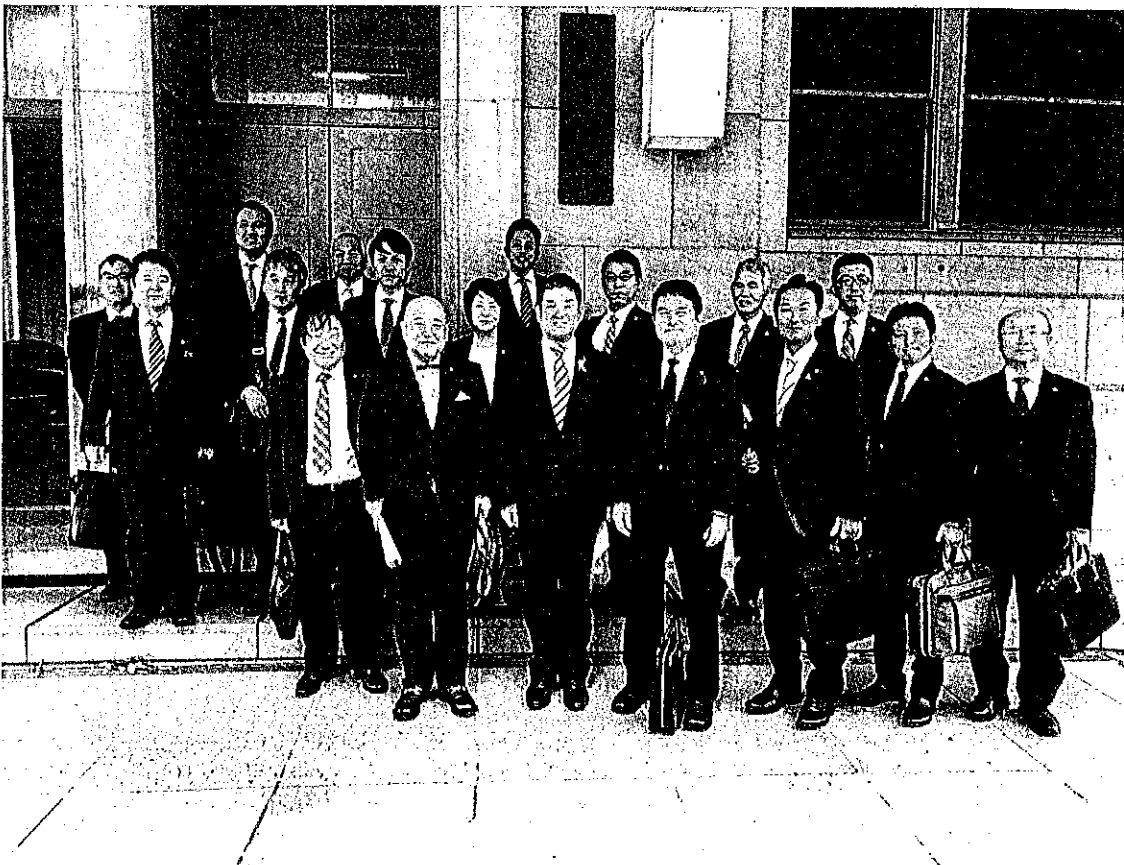
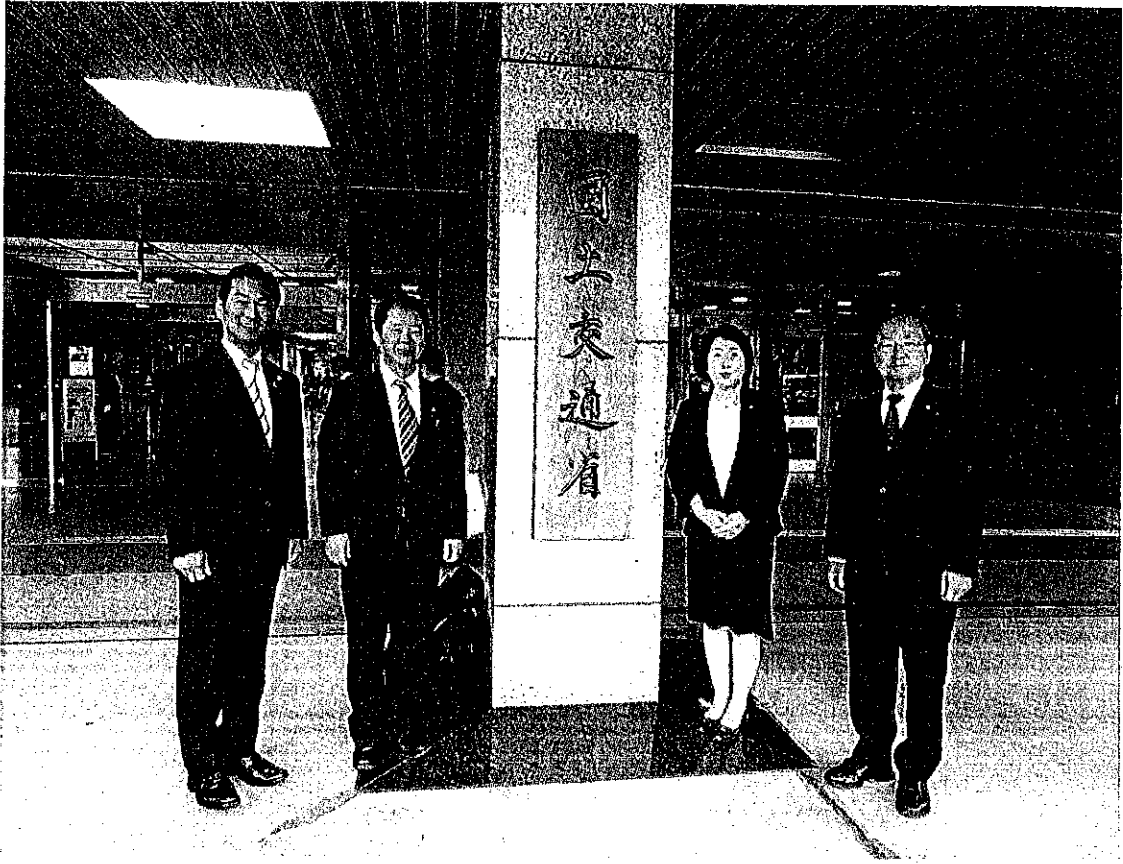
代表取締役 野 崎 勝 義

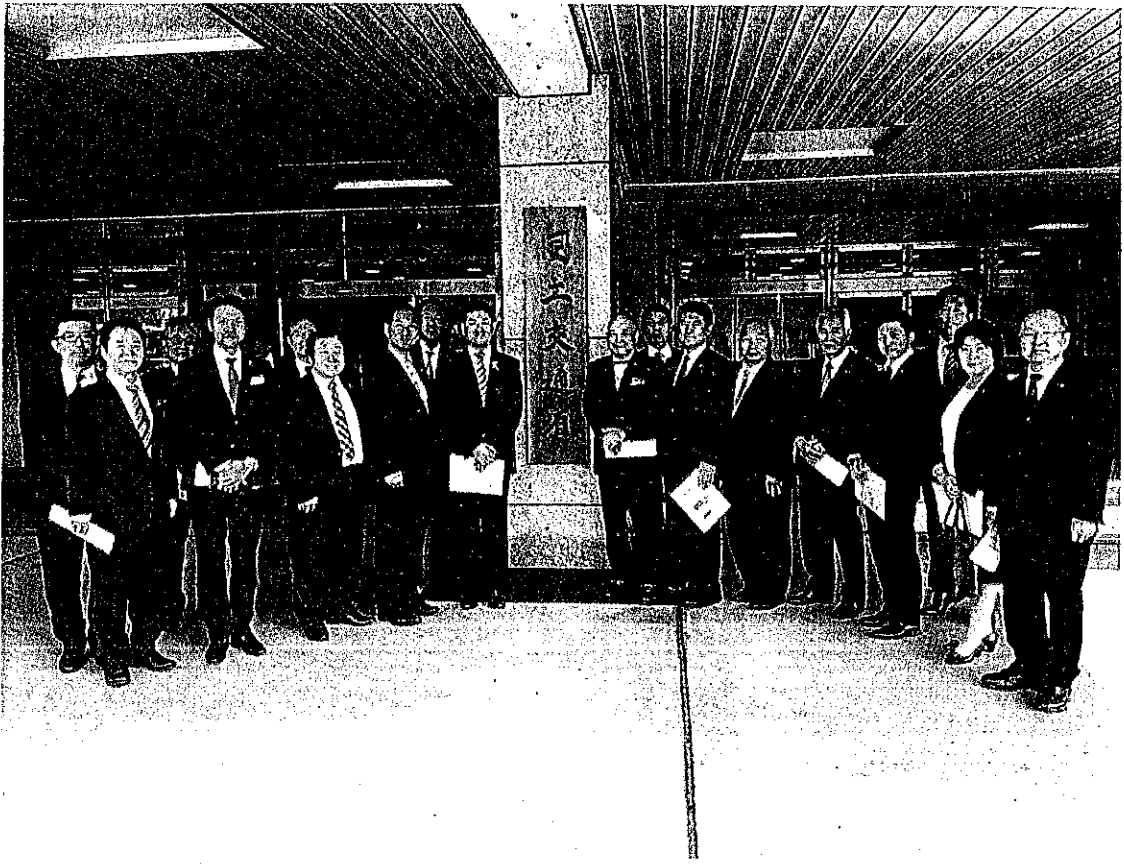
TEL (0742) 22-6483

FAX (0742) 23-8281

コクヨ ウケ-55

令和2年11月20日 財務省・国土交通省への社会資本整備総合交付金確保に向けた陳情





財務省
主計局長

太田 充

〒100-8940
東京都千代田区霞が関三丁目一
番八番三(五二五八一)三〇六八
FAX 03(五二五八一)三〇六八
E-mail: misuno.ota@mof.go.jp



国土交通省

衆議院議員
復興副大臣
内閣府副大臣
国土交通副大臣

御法川 信英

国土交通省

〒100-8918 東京都千代田区霞が関二丁目一丁目三
電話 三三二五三八〇二〇
FAX 三三二五三一五〇一



国土交通省 都市局長

北村 知久

KITAMURA Tomohisa

〒100-8918

東京都千代田区霞が関2-1-3

Tel :03-5253-8111(内線 32001)

:03-5253-8065 (直通)

Fax :03-5253-1684

E-mail: kitamura-t29s@mlit.go.jp



国土交通省 都市局

街路交通施設課長

本田 武志

HONDA Takeshi

インターネット特化型
ウェブマガジン



〒100-8918 東京都千代田区霞が関2-1-3

Tel:03-5253-8111(内線32-801)

:03-5253-8415(直通)

Fax:03-5253-1592

E-mail:honda-t2ft@mlit.go.jp



国土交通省 都市局

市街地整備課

課長補佐

小俣 裕幸

OMATA Hiroyuki

〒100-8918

東京都千代田区霞が関2-1-3

Tel: 03-5253-8111 (内線 32715)

03-5253-8413 (直通)

Fax: 03-5253-1591

E-mail:omata-h2rf@mlit.go.jp

令和元年 11 月 20 日

財務省主計局

局長 太田 充 様

奈良市長 仲川 げん
自 民 党 奈 良 市 議 会
公 明 党 奈 良 市 議 会

社会資本整備総合交付金の総額確保について

時下、貴職におかれましては、ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。

また、日頃から奈良市政に対しまして、格別のご理解ご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

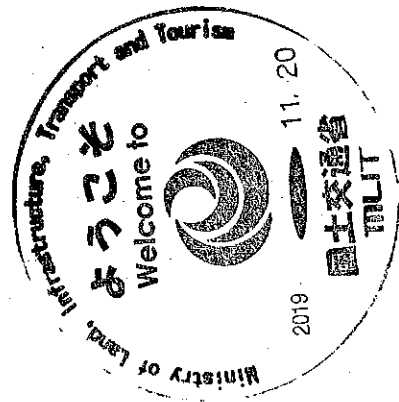
さて、本市では、社会資本整備総合交付金を活用し「大和中央道（敷島）・六条奈良阪線整備事業」を筆頭に、市民の暮らしや観光を始めとする地域経済活動を下支えするため、将来を見据えた都市基盤整備を積極的に推進しております。

また、防災・安全交付金を活用し「近鉄大和西大寺駅北口駅前広場及び南土地区画整理事業」を、通勤通学や観光等を目的に駅を利用される高齢者や障害者等が、安心して利用できる環境を整えるため、令和2年度末のまちびらきに向け推進しています。

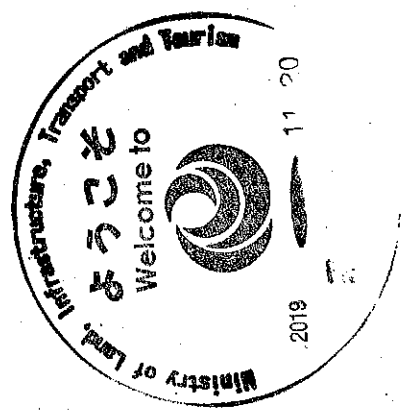
真に必要な基盤整備を実施するため、社会資本整備総合交付金及び防災・安全交付金については、地方の計画的な事業執行に支障を来すことのないよう、総額確保におきまして、今後一層のご配慮を賜りますようお願い申し上げます。

令和2年度 社会資本整備総合交付金に関する要望について

1. 近鉄大和西大寺駅北口駅前広場及び南土地区画整理事業
2. 整備計画「観光振興と地域の魅力創造」【大和中央道（敷島）】
「通学路等の生活空間における交通安全対策（防災・安全）」
【六条奈良阪線】



令和元年11月
奈良市



項目別一覧表(項目別元帳)

(単位:円)

項目	資料購入費			
整理番号	支出年月日	支出金額	支出証拠書類 の額面金額	摘 要
1	平成31年4月8日	2,700	2,700	「日本教育新聞」2019年4月分
2	平成31年4月12日	5,556	5,556	「日本の学童ほいく」年間購読料・送料・振込手数料
3	平成31年4月26日	7,741	7,741	朝日新聞@3857・奈良新聞@3024・奈良日日@860/4月分
4	平成31年4月26日	4,200	4,200	読売新聞朝刊4月分
5	令和1年5月7日	3,587	3,587	産経新聞4月分
6	令和1年5月7日	8,500	8,500	毎日新聞@3800・日経新聞@4700/4月分
7	令和1年5月7日	2,700	2,700	「日本教育新聞」2019年5月分
8	令和1年5月21日	12,312	12,312	月刊ガバナンスH31.4～R2.3号 年間購読料
9	令和1年5月21日	4,860	4,860	イマジン出版(株)Dfile 2019年3月号 上・下@2430×2
10	令和1年5月22日	259,740	259,740	iJAMP H31.4～R1.9利用料、振込手数料
11	令和1年5月27日	3,587	3,587	産経新聞5月分
12	令和1年5月27日	6,881	6,881	朝日新聞@3857・奈良新聞@3024/5月分
13	令和1年5月27日	4,200	4,200	読売新聞朝刊5月分
14	令和1年6月3日	8,500	8,500	毎日新聞@3800・日経新聞@4700/5月分
15	令和1年6月6日	2,700	2,700	「日本教育新聞」2019年6月分
16	令和1年6月26日	6,881	6,881	朝日新聞@3857・奈良新聞@3024/6月分
17	令和1年6月26日	4,200	4,200	読売新聞朝刊6月分
18	令和1年6月27日	3,587	3,587	産経新聞6月分
19	令和1年7月1日	8,500	8,500	毎日新聞@3800・日経新聞@4700/6月分
20	令和1年7月8日	2,700	2,700	「日本教育新聞」2019年7月分
21	令和1年7月8日	5,940	5,940	イマジン出版(株)Dfile 5月号上・下@2430×2・Beacon Vol.78夏号@1080
22	令和1年7月26日	6,881	6,881	朝日新聞@3857・奈良新聞@3024/7月分
23	令和1年7月26日	4,200	4,200	読売新聞朝刊7月分
24	令和1年7月29日	3,587	3,587	産経新聞7月分
25	令和1年8月1日	8,500	8,500	毎日新聞@3800・日経新聞@4700/7月分
26	令和1年8月2日	4,860	4,860	イマジン出版(株)Dfile 2019年6月号 上・下@2430×2
27	令和1年8月6日	2,700	2,700	「日本教育新聞」2019年8月分
28	令和1年8月26日	4,200	4,200	読売新聞朝刊8月分
29	令和1年8月26日	6,881	6,881	朝日新聞@3857・奈良新聞@3024/9月分
30	令和1年8月27日	3,587	3,587	産経新聞8月分

項目別一覧表(項目別元帳)

項目	資料購入費
----	-------

(単位:円)

整理番号	支出年月日	支出金額	支出証拠書類 の額面金額	摘要
31	令和1年8月28日	4,860	4,860	イマジン出版(株)Dfile 2019年7月号 上・下@2430×2
32	令和1年9月2日	8,500	8,500	毎日新聞@3800・日経新聞@4700/8月分
33	令和1年9月6日	2,700	2,700	「日本教育新聞」2019年9月分
34	令和1年9月26日	6,881	6,881	朝日新聞@3857・奈良新聞@3024/8月分
35	令和1年9月26日	4,200	4,200	読売新聞朝刊9月分
36	令和1年9月27日	3,587	3,587	産経新聞9月分
37	令和1年9月27日	4,104	4,104	イマジン出版(株)Dfile 8月号合本 @3024・Beacon Vol.79秋号@1080
38	令和1年9月27日	4,860	4,860	イマジン出版(株)Dfile 2019年4月号 上・下@2430×2
39	令和1年9月30日	264,000	264,000	iJAMP R1.10~R2.3利用料
40	令和1年10月1日	8,500	8,500	毎日新聞@3800・日経新聞@4700/9月分
41	令和1年10月7日	2,750	2,750	「日本教育新聞」2019年10月分
42	令和1年10月28日	4,200	4,200	読売新聞朝刊10月分
43	令和1年10月28日	6,881	6,881	朝日新聞@3857・奈良新聞@3024/10月分
44	令和1年10月28日	3,587	3,587	産経新聞10月分
45	令和1年10月31日	4,950	4,950	イマジン出版(株)Dfile 9月号 上・下@2475×2
46	令和1年11月1日	8,500	8,500	毎日新聞@3800・日経新聞@4700/10月分
47	令和1年11月6日	2,750	2,750	「日本教育新聞」2019年11月分
48	令和1年11月26日	4,200	4,200	読売新聞朝刊11月分
49	令和1年11月26日	6,881	6,881	朝日新聞@3857・奈良新聞@3024/11月分
50	令和1年11月27日	3,587	3,587	産経新聞11月分
51	令和1年11月28日	4,950	4,950	イマジン出版(株)Dfile 10月号 上・下@2475×2
52	令和1年12月2日	8,500	8,500	毎日新聞@3800・日経新聞@4700/11月分
53	令和1年12月6日	2,750	2,750	「日本教育新聞」2019年12月分
54	令和1年12月20日	3,600	3,600	書籍2冊(持続可能な社会と教育@2800、カラーユニバーサル デザインの手引き@800)
55	令和1年12月26日	4,200	4,200	読売新聞朝刊12月分
56	令和1年12月26日	6,881	6,881	朝日新聞@3857・奈良新聞@3024/12月分
57	令和1年12月27日	3,587	3,587	産経新聞12月分
58	令和1年12月27日	6,050	6,050	イマジン出版(株)Dfile 11月号 上・下@2475×2、 Beacon vol.80冬号@1100
59	令和2年1月6日	8,500	8,500	毎日新聞@3800・日経新聞@4700/12月分
60	令和2年1月6日	2,750	2,750	「日本教育新聞」2020年1月分

項目別一覧表(項目別元帳)

項目	資料購入費
----	-------

(単位:円)

整理番号	支出年月日	支出金額	支出証憑書類 の額面金額	摘要
61	令和2年1月27日	4,200	4,200	読売新聞朝刊1月分
62	令和2年1月27日	6,881	6,881	朝日新聞@3857・奈良新聞@3024/1月分
63	令和2年1月27日	3,587	3,587	産経新聞1月分
64	令和2年1月27日	4,950	4,950	イマジン出版(株)Dfile 12月号 上・下@2475×2
65	令和2年2月3日	8,500	8,500	毎日新聞@3800・日経新聞@4700/1月分
66	令和2年2月6日	2,750	2,750	「日本教育新聞」2020年2月分
67	令和2年2月26日	4,200	4,200	読売新聞朝刊2月分
68	令和2年2月26日	6,881	6,881	朝日新聞@3857・奈良新聞@3024/2月分
69	令和2年2月27日	3,080	3,080	イマジン出版(株)Dfile 1月号 合本@3080
70	令和2年2月27日	3,587	3,587	産経新聞2月分
71	令和2年3月2日	8,500	8,500	毎日新聞@3800・日経新聞@4700/2月分
72	令和2年3月6日	2,750	2,750	「日本教育新聞」2020年3月分
73	令和2年3月26日	4,200	4,200	読売新聞朝刊3月分
74	令和2年3月26日	6,881	6,881	朝日新聞@3857・奈良新聞@3024/3月分
75	令和2年3月27日	6,050	6,050	イマジン出版(株)Dfile 2月号 上・下@2475×2、Beacon vol.81春号@1100
76	令和2年3月27日	3,587	3,587	産経新聞3月分
77	令和2年4月1日	8,500	8,500	毎日新聞@3800・日経新聞@4700/3月分
78	令和2年4月10日	86,625	86,625	奈良市住宅地図・電子版DVD
計		1,002,923	1,002,923	

領収書等貼付用紙

項 目	資料購入費
整理番号	/
領収書等の証拠書類の貼付欄	別紙1枚
事業名、使途及び内容等	<p>日本教育新聞 平成31年4月分 2,700円</p> <p>4月8日</p>
調査の概要	

領 収 証

公明党奈良市議会議員団 様

(コード : 310069)

金額 2,700 円

但し 日本教育新聞 購読料

購読期間 (年月) : 201904 ~ 201904 分として

(自動口座振替)

受領日 : 2019/4/8

上記の金額正に領収いたしました

株式会社日本教育新聞社

東京都港区白金台 3-2-10

TEL03-3280-7025



ご指定の金融機関の預貯金口座より
自動振替させていただきました。

領収書等貼付用紙

項 目	資料購入費
整 理 番 号	2

領収書等の証拠書類の貼付欄	別紙2枚
事業名、 使途及び内容等	<p>2019年度「日本の学童ほいく」誌</p> <p>2019年4月～2020年3月号</p> <p>年間購読料 5,016円</p> <p>振込手数料 540円</p> <p>4月12日</p>
調 査 の 概 要	

振替払込金受領証・振替受付票

総合

取扱年月日	31-04-12	取扱時刻	14:05	摘要	
取扱店番号	45242	処理通番	N052	被代行店番号	

請求種別

電信払込み

受取先口座番号 14550 - [] お受取人おなまえ 奈良市学童保育連絡協議会 様

送金元口座番号 [] ご依頼人おなまえ コウメイトウナラシキカイギンダツン 様

送金金額 *5,016 円 送金料金 *540 円 特殊取扱料金 円
 合計金額 *5,556 円

通知番号桁数 桁 払出明細番号 号 受入明細番号 1 号

ご依頼人おとこ

奈良市東九条町
1154-5

ご注意

- この受領証(受付票)は、お取扱いの証拠となるものですから大切に保管してください。
- 口座番号の先頭の数字が「0」の場合は振替口座、「1」の場合は総合口座です。料金には、消費税が含まれています。

(取扱店)

印紙税申告納
付につき廻町
税務署承認済

ゆうちょ銀行

2019年3月吉日

2019年度『日本の学童ほいく』誌 年間購読料について

2018年度の『日本の学童ほいく』誌をご購読いただき、まことに有難うございました。来月お届けの4月号より、2019年度の配本となります。つきましては下記の通り2019年度の年間購読料を3月31日までにご入金くださいますよう、お願い申し上げます。

「日本の学童ほいく」 2019年4月号～2020年3月号	340円×12カ月	4,080円
送料 2019年4月号～2020年3月号	78円×12ヶ月	936円
2019年度年間購読料 合計		5,016円

[ご入金先]

ゆうちょ銀行 普通口座 記号 14550 番号 XXXXXXXXXX
加入者名 ナラシガクドウホイクレンラクキョウギカイ
代表者 中野明彦

[他銀行から郵貯の口座へ全銀システムを使用して送金する場合は以下を指定]

店名 四五八 (読み ヨンゴハチ)
店番 458
預金種目 普通預金
口座番号 XXXXXXXXXX
加入者名 ナラシガクドウホイクレンラクキョウギカイ
代表者 中野明彦

<上記に関する連絡先>

奈良市連協 森嶋 学

[携帯電話] 090-6987-5829 [メール] moriz0319@gmail.com

西へ送りがおくれたり 申し訳ありません
時節柄 おいそがしいと存じますか よろしくお願ひいたします